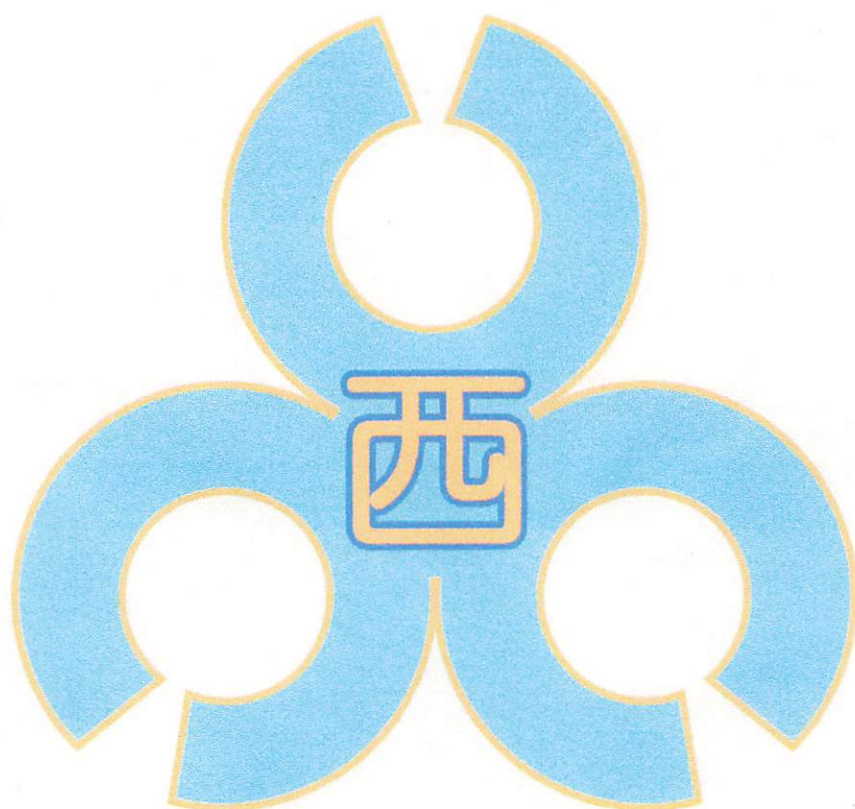


令和5年度

学 校 要 覧

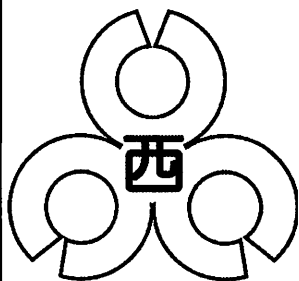


沖縄県立 西崎特別支援学校

〒901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目1番2号
電話 (098) 994-6855
FAX (098) 994-6856

目 次

I	学校沿革（抄）	1
II	学校経営方針	7
III	教育課程	
	1 学校の教育目標	11
	2 学校の教育目標を達成するための方針	11
	3 本年度の重点目標	12
	4 教育課程編成の基本方針	13
	5 教育課程に対する指導の重点	14
	6 本校教育の基本構想	16
	7 幼稚部の教育課程	17
	8 小学部の教育課程	19
	9 中学部の教育課程	23
	10 高等部の教育課程	26
	11 使用教科書一覧	31
IV	週時程表（日課表）	32
V	学級編制	40
VI	幼児児童生徒の実態	
	1 障害の実態	41
	2 幼児児童生徒数	43
	3 市町村別幼児児童生徒数	43
	4 通学状況	44
	5 卒業生の進路状況	44
VII	職員組織及び運営	
	1 職員構成	45
	2 校務分掌組織図	46
VIII	学校保健計画及び安全計画	
	1 学校保健計画	47
	2 学校安全計画	48
IX	学校施設概要及び校舎配置図	
	1 学校施設概要	49
	2 校舎配置図	49
	3 教室配置図	50
	4 学校案内図	52
	5 歴代管理職及び PTA 会長一覧	53
X	スクールバス運行図及び送迎時間	
	1 那覇コース運行図、送迎時刻表	54
	2 摩文仁コース運行図、送迎時刻表	56
XI	年間行事計画表	58



校章のねがい

西崎の「西」をとりまく三つの円は地域社会、幼児児童生徒、教師の三者を表し、輪をもって門を開き、暖かく迎え入れ、幼児児童生徒がたくましく成長することを意味する。輪の中の水色は糸満の青い空、西の字を縁取る群青色は、糸満の青い海を表し、西の字と、三つの円を縁取る向日葵色は太陽に向かって咲く向日葵を表している。

沖縄県立西崎特別支援学校校歌

作詞 我那覇 慎 英

作曲 宮 城 千枝美



1.むくえがわの にしぎきょうに



あかるいこえが こだえまする



やさしいひとみにゆめのせて みんなあかるく ほがらかにきぼ



うにみちる にしぎきしえん がっこう

三

二

一

潮風しほかぜかおる 学び舎まなべやに
やさしい友ともの 笑顔あり
共に手てをとり はげまして
みんな仲なかよく 伸びやかに
未来あすにはばたく 西崎支援学校にしぎきしえんがっこう

サントインモーに 鉦かねひびき
強くたくましく 生きぬくと
誓ちかいて明日あしたは 開ひらけ行ゆく
みんな楽しく すこやかに
われらの誇ほこる 西崎支援学校にしぎきしえんがっこう

報得川ひくえがわの西崎町にしぎきちやうに
明るい声こえが こだまする
やさしい瞳ひとみに 夢ゆめのせて
みんな明るく ほがらかに
希望きぼうに満みちる 西崎支援学校にしぎきしえんがっこう

校 歌 歌 詞

I 学校沿革（抄）

設置学部 幼稚園、小学部、中学部、高等部

昭和62年10月16日	「沖縄県立高等学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例」（沖縄県条例第36号）及び「沖縄県立盲学校、聾学校及び養護学校学則の一部を改正する規則」（沖縄県教育委員会規則第6号）により設置が決定する。
11月1日	設立準備室が沖縄県教育庁義務教育課内に設置される。 初代校長平良銀永、教頭仲宗根恵蔵、事務長山城良朝、教諭山城光雄発令
昭和63年3月17日	昭和63年度幼稚園、高等部入学選抜諸検査を県立島尻養護学校で実施
3月24日	幼稚園、高等部入学選抜合格者の発表を県立島尻養護学校で実施
3月25日	島尻養護学校からの分離式を行う（児童生徒104名）
4月1日	昭和63年度人事異動発令により68名が着任
4月12日	開校式、入学式並びに開校祝賀会
4月23日	第2代校長 我那覇慎英着任
11月11日	九州地区特殊教育研究大会幼、小分科会運営
平成元年1月27日	昭和63年・平成元年沖縄県教育委員会研究指定校中間発表
3月20日	第1回幼、小、中、高等部卒業式
12月12日	沖縄県教育委員会指定特殊教育教育課程研究校研究発表会開催
平成2年3月10日	高等部第2回卒業式
3月24日	第2回卒業式及び修了式
4月1日	第3代校長 仲嶺貞夫着任
4月9日	平成2年度入学式
平成3年1月17日	平成2・3年度文部省指定研究校中間発表会開催
3月20日	第3回高等部卒業式
3月23日	第3回小・中学部卒業式、幼稚園修了式
4月9日	平成3年度入学式
12月20日	普通教室、調理教室等落成する。
平成4年2月17日	平成2・3年度文部省指定研究校最終発表会開催
3月21日	第4回高等部卒業式
3月24日	第4回小・中学部卒業式及び修了式
4月8日	平成4年度入学式
4月12日	開校記念日、創立5周年記念式典
10月21日	温室・農工具室が完成する
11月20日	糸満市立潮平小学校研究発表会（協力校として交流学习を公開する）
12月17日	温室屋根の防球ネットが設置される
平成5年1月14日	屋外遊具施設（アスレチック・築山）が完成する
3月22日	第5回高等部卒業式
3月24日	第5回小・中学部卒業式 幼稚園修了式
4月1日	第4代校長 仲宗根恵蔵着任
4月8日	平成5年度入学式
平成6年2月26日	沖縄県特殊教育研究会研究大会開催
3月19日	第6回高等部卒業式
3月24日	平成6年度小・中学部卒業式並びに終了式
4月8日	平成6年度入学式（幼稚園6名、小学部11名、中学部14名、高等部15名）
11月26日	沖縄県緑化コンクール入選の表彰を受ける
平成7年2月25日	沖縄県特殊教育研究大会開催
3月10日	「花と緑と野鳥の住む学園」緑化コンクールで優秀賞受賞

3月22日	第7回幼稚部・小・中学部及び高等部卒業式（幼3名、小5名、中9名、高13名）
3月24日	平成6年度修了式並びに離任式
平成7年4月10日	平成7年度入学式（幼5名、小5名、中10名、高18名）
平成8年3月19日	第8回幼稚部・小・中学部及び高等部卒業式（幼6名、小12名、中14名、高15名）
平成8年4月1日	平成8年度人事異動発令により第5代校長具志堅勇 他13名が着任
4月9日	平成8年度入学式（幼稚部5名 小学部9名 中学部16名 高等部19名）
7月3日	学校車（公用貨物車）県庁にて受け取る
9月24日	平成8年度沖縄県緑化コンクール入賞（学校緑化の部 準特選）
平成9年3月19日	第9回 幼稚部・小学部・中学部および高等部卒業式 （幼稚部2名 小学部9名 中学部14名 高等部15名）
4月1日	平成9・10年度文部省指定交流教育地域推進事業拠点校
4月8日	平成9年度入学式（幼稚部4名、小学部6名、中学部12名、高等部17名）
平成10年3月4日	平成9・10年度文部省指定交流教育地域推進事業中間報告会
3月19日	第10回幼稚部・小学部・中学部および高等部卒業式 （幼稚部4名、小学部7名、中学部11名、高等部17名）
4月1日	平成10年度人事異動発令により第6代校長松島朝重 他22名が着任
4月9日	平成10年度入学式（幼稚部3名 小学部19名 中学部14名 高等部10名）
10月28日	創立10周年記念式典並びに祝賀会
平成11年1月20日	平成9・10年度文部省指定交流教育地域推進事業実践報告会
3月19日	第11回卒業式（幼4名・小10名・中16名・高19名 計49名）
4月8日	平成11年度入学式（幼稚部7名、小学部10名、中学部15名、高等部19名）
7月9日	環境教育モデル校の認証を受ける
10月18日	小学部・中学部美術教室増築工事開始
平成12年3月18日	第12回高等部卒業式（卒業生14名）
3月24日	第12回幼稚部、小学部、中学部卒業式（幼6名、小13名、中10名）
4月9日	平成12年度入学式（幼2名、小14名、中20名、高15名）
平成13年3月17日	第13回高等部卒業式（卒業生11名）
3月23日	第13回幼稚部、小学部、中学部卒業式（幼2名、小8名、中12名）
4月1日	平成13年度定期人事異動により第7代校長広川泰 他22名着任
4月9日	平成13年度入学式（幼2名、小9名、中11名、高17名）
7月7日	環境教育モデル校研究成果校内発表会
8月8日	中学部教室増設工事着工
9月4日	中学部教室増設工事完了検査
平成14年1月24日	環境教育モデル校発表会（県庁4階講堂）
3月19日	第14回高等部卒業式（卒業生19名）
3月22日	第14回幼・小学部、中学部卒業式（幼3名、小11名、中15名）
4月9日	平成14年度入学式（幼2名、小10名、中14名、高18名）
平成15年3月19日	第15回高等部卒業式 卒業生16名
3月24日	第15回幼稚部、小学部、中学部卒業式（幼2名、小6名、中21名）
4月1日	平成15年度定期人事異動により第8代校長新崎直昌 他33名着任
4月8日	平成15年度入学式（幼4名、小5名、中10名、高25名）
平成16年3月19日	第16回高等部卒業式 卒業生18名
3月24日	第16回幼稚部・小学部・中学部卒業式（幼3名、小18名、中11名、）
4月8日	平成16年度入学式（幼2名、小10名、中14名、高18名）
平成17年3月19日	第17回高等部卒業式 卒業生18名
3月24日	第17回幼稚部・小学部・中学部卒業式（幼1名、小10名、中15名）
4月1日	平成17年度定期人事異動により第9代校長 國場厚子着任

	平成17・18年度沖縄県特別支援教育研究会幹事校
	平成17・18年度沖縄県特殊教育諸学校中学部文化連盟幹事校
4月7日	平成17年度入学式（幼1名、小2名、中16名、高25名）
平成18年3月19日	第18回高等部卒業式 卒業生25名
3月24日	第18回幼稚部、小学部、中学部卒業式（幼1名、小14名、中11名）
4月1日	平成18年度九州地区特別支援教育研究連盟幹事校
4月10日	平成18年度入学式（幼4名、小1名、中19名、高12名）
5月31日	糸満市より道路美化ボランティア認定（認定番号第38号）
11月9日	九州地区特別支援教育研究連盟研究大会沖縄大会を主幹校として開催
11月25日	県緑化推進委員会主催緑化コンクール学校環境緑化の部特選受賞
平成19年2月9日	日本スポーツ振興センター主催学校安全優良校受賞
3月20日	第19回高等部卒業式（20名）
3月22日	第19回幼稚部（3名）・小学部（9名）・中学部（19名）卒業式举行
4月10日	平成19年度入学式（幼稚部4名、小学部7名、中学部10名、高等部23名）
10月7日	第16回運動会
10月17日	創立20周年記念式典・祝賀会
平成20年3月19日	第20回高等部卒業式 卒業生25名
3月20日	第20回幼稚部、小学部、中学部卒業式（幼稚部1名、小学部11名、中学部15名）
4月1日	平成20年度定期人事異動により第10代校長糸数初枝 着任
4月8日	平成20年度入学式（幼稚部3名、小学部6名、中学部19名、高等部23名）
平成21年3月18日	第21回高等部卒業式 12名
3月19日	第21回幼稚部、小学部、中学部卒業式（幼稚部3名、小学部8名、中学部19名）
4月1日	学校名称変更記念式
4月8日	平成21年度入学式（幼稚部5名、小学部7名、中学部17名、高等部27名）
10月10日	第17回運動会
平成22年3月18日	第22回高等部卒業式 22名
3月19日	第22回幼稚部、小学部、中学部卒業式（幼稚部3名、小学部7名、中学部14名）
4月8日	平成22年度入学式（幼5名、小6名、中12名、高25名）
平成23年2月5日	第23回学習発表会
3月18日	第23回高等部卒業式 24名
3月23日	第23回幼稚部、小学部、中学部卒業式（幼5名、小4名、中19名）
4月1日	平成23年度定期人事異動により第11代校長 前新出 着任
	平成23・24年度沖縄県特別支援学校音楽研究会事務局校
	平成23・24年度沖縄県特別支援学校知的障害教育校PTA連合会事務局校
	スクールバス管理運行業務民間委託開始（琉球バス運転士3名）
4月7日	平成23年度入学式（幼8名、小7名、中8名、高27名）
9月16日	校舎外壁塗装工事・本検査
10月8日	第18回運動会
平成24年3月16日	第24回高等部卒業式 24名
3月22日	第24回幼稚部修了式、小学部・中学部卒業式（幼7名、小2名、中18名）
4月10日	平成24年度入学式（幼稚部7名、小学部9名、中学部11名、高等部24名）
6月20日	沖縄県教育委員会指定「平成23・24年度生活習慣病の予防を目指した歯・口の健康づくり調査研究校」日本学校歯科医師会指定「平成23・24年度生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」研究発表会（最終報告）開催
平成25年2月1日	第12回沖縄県健康教育研究大会において学校保健（団体の部）で功労賞受賞
3月15日	第25回高等部卒業式 23名
3月21日	第25回幼稚部修了式、小学部・中学部卒業式（幼5名、小8名、中16名）

4月1日	平成25年度定期人事異動により第12代校長 棚原秀則 着任 沖縄県教育委員会指定「平成24・25年度学校安全体制整備事業研究指定校」 沖縄県特別支援学校養護教諭研究会事務局校
4月9日	平成25年度入学式（幼稚部9名、小学部13名、中学部18名、高等部25名）
10月13日	第19回運動会
11月20日	文部科学大臣PTA優良賞受賞（東京：砂川浩子PTA会長）
11月27日	平成25年度「学校安全体制整備事業」研究指定校合同研修会及び学校防災 リーダー研修会において指定研究最終報告
平成26年2月1日	第26回学習発表会
3月14日	第26回高等部卒業式 27名
3月20日	第26回幼稚部修了式、小・中学部卒業式（幼4名、小8名、中10名）
3月28日	トイレ及び視聴覚教室の改装工事完了検査
4月1日	平成26年度定期人事異動により第13代校長 久保田和枝 着任 給食調理業務民間委託開始（コスモフーズ株式会社）
4月8日	平成26年度入学式（幼11名、小6名、中13名、高17名）
平成27年1月31日	第27回学習発表会
2月5日	第14回沖縄県健康教育研究大会 学校安全教育（団体の部）功労者表彰
3月13日	第27回高等部卒業式 23名
3月20日	第27回幼稚部修了式、小学部・中学部卒業式（幼9名、小6名、中12名）
4月1日	沖縄県教育委員会指定「平成27年度グループ研究指定校」
4月8日	平成27年度入学式（幼7名、小14名、中15名、高25名）
10月4日	第20回運動会
12月24日	正門前の信号機点灯式（照屋議員、幸地副署長、有銘PTA会長他多数参加）
平成28年1月30日	第28回学習発表会
3月15日	第28回高等部卒業式 25名
3月20日	第28回幼稚部修了式、小学部・中学部卒業式（幼9名、小6名、中12名）
4月1日	平成28年度定期人事異動により第14代校長 佐和田聡 着任
4月11日	平成28年度入学式（幼8名、小10名、中11名、高26名）
平成29年1月28日	第29回学習発表会
3月14日	第29回高等部卒業式 17名
3月17日	第29回幼稚部修了式 8名
3月22日	第29回小学部・中学部卒業式 小学部7名、中学部14名
4月1日	平成29年度定期人事異動により第15代校長 喜久山強 着任 平成29・30年度沖縄県特別支援教育研究会幹事校
4月10日	平成29年度入学式（幼6名、小16名、中14名、高21名）
10月1日	第21回運動会
11月11日	創立30周年記念式典・祝賀会
平成30年1月28日	第30回学習発表会
3月12日	第30回高等部卒業式 23名
3月16日	第30回幼稚部修了式 4名（5歳児修了）
3月20日	第30回小学部・中学部卒業式 小13名、中15名
4月10日	平成30年度入学式（幼8名、小11名、中17名、高20名）
12月6日	全国学校歯科保健研究大会in沖縄 優良賞受賞

平成31年 1月27日	第31回学習発表会
3月12日	第31回高等部卒業式 27名
3月15日	第31回幼稚部修了式 8名
3月20日	第31回小学部・中学部卒業式 小学部11名、中学部12名
4月 1日	平成31年度定期人事異動により第16代校長 又吉安一 着任 沖縄県教育委員会指定「平成31年度グループ研究指定校」
4月 9日	平成31年度入学式（幼8名、小11名、中16名、高20名）
令和1年10月 6日	第22回運動会
令和2年 1月27日	第32回学習発表会
3月13日	第32回高等部卒業式 20名
3月19日	第32回幼稚部修了式 8名
3月23日	第32回小学部・中学部卒業式 小学部9名、中学部16名
令和2年 4月 7日	新型コロナ感染防止により臨時休業
4月12日	第33回開校記念日
5月11日	学年別分散登校～15日
5月22日	中・高等部始業式（午前） 第33回入学式（午後）（幼稚部 8名、小学部14名、中学部12名、高等部22名）
5月25日	分散登校（A・Bグループ別）～6月 5日
6月 8日	全生徒一斉登校開始 スクールバス臨時便（西特コース）運行開始
8月 1日	夏季休業～8月10日
8月12日	新型コロナに係る沖縄県緊急事態宣言により臨時休校～8月23日
8月28日	1学期終業式
8月31日	2学期始業式
令和3年 1月 6日	3学期始業式
3月18日	第33回幼稚部修了式 8名
3月19日	第33回高等部卒業式（男子 9名 女子11名）
3月23日	第33回小学部・中学部卒業式 小学部15名、中学部18名
4月 1日	令和3年度定期人事異動により第17代校長 與儀達子 着任
4月 7日	1学期始業式・就任式
4月 8日	令和3年度入学式（幼 7名、小16名、中20名、高29名）
6月 7日	新型コロナに係る沖縄県緊急事態宣言により臨時休校～6月20日
7月21日	1学期終業式（幼稚部、小学部）
7月27日	1学期終業式（中学部・高等部）
9月 1日	2学期始業式
12月24日	2学期終業式
令和4年 1月 6日	3学期始業式
3月16日	第34回 高等部卒業式(20名)
3月17日	第34回 幼稚部 修了式(5歳児課程5名 4歳児課程5名)
3月22日	第34回 小学部・中学部卒業式（小学部16名 中学部16名）
3月23日	修了式・離任式
4月 7日	1学期始業式・就任式（午前） 令和4年度高等部入学式（午後）(22名)
4月11日	令和4年度幼稚部・小学部入学式（午前）(幼稚部1名、小学部14名) 令和4年度中学部入学式（午後）(20名)
7月20日	1学期終業式
9月 1日	2学期始業式
12月23日	2学期終業式

令和5年1月6日	3学期始業式
3月14日	第35回 高等部卒業式(21名)
3月15日	第35回 幼稚部 修了式(5歳児課程1名)
3月17日	第35回 小学部・中学部卒業式 (小学部12名 中学部12名)
3月24日	修了式・離任式
4月1日	令和5年度定期人事異動により第18代校長 呉屋光広 着任
4月7日	1学期始業式・就任式(午前) 令和5年度高等部入学式(午後)(19名)
4月10日	令和5年度幼稚部・小学部入学式(午前)(幼稚部3名、小学部14名) 令和5年度中学部入学式(午後)(17名)

Ⅱ 学校経営方針

Ⅰ 学校経営の基本理念

沖縄県教育委員会の教育目標及び教育施策等を基本とし、本校の校章の願いである「輪をもって門を開き、暖かく迎え入れる」精神を土台に幼児児童生徒が健康でたくましく、心豊かに成長・発達する過程において、幼児児童生徒の人格を尊重するとともに自立と社会参加、貢献を目指す教育実践に努める。新しい時代に必要な資質・能力「生きる力」を身に付けるため「インクルーシブ教育システムの推進」による学びの連続性を重視した教育課程の編成、切れ目のない指導・支援のための「カリキュラム・マネジメント」の重要性、卒業後の生活を見据えたキャリア教育の推進、「主体的・対話的・創造的な深い学び」の視点からの学習過程の改善等々へ取り組む。

学校及び学部の教育目標達成に向けて、人的・物的・財政的・組織的条件を整備し、効果的・効率的及び機能的な運営を行い、教職員、家庭（保護者、幼児児童生徒）地域社会及び関係機関の四者の協働による、未来（あす）にはばたく目標を社会と共有した開かれた学校づくりに努める。

2 教育目標と目指す方向性

(1) 学校教育目標

本校の教育は、自立し社会参加する資質を養うために、一人一人の実態に応じた適切な教育を行い、自らの生活を豊かにするための基礎的な知識、技能、態度及び習慣を養い、明るく、たくましく生きる幼児児童生徒を育成する。

(2) めざす幼児児童生徒像

- 心身ともに健康で明るく、たくましい幼児児童生徒（健康）
- 自分のことは自分でできる幼児児童生徒（自立）
- 心豊かで思いやりのある幼児児童生徒（協力）
- よく考え自ら学び行動する幼児児童生徒（自律）
- 最後まで努力し、自分の持てる力を発揮し喜んで働く幼児児童生徒（勤労）

(3) めざす教職員像

- 幼児児童生徒を愛し、一人一人の良さや可能性を伸ばし発揮させる教職員
- 日々の教育活動に真摯に取り組み、その改善・充実に努める教職員
- 特別支援教育の専門家として、自信と誇りに満ちた教職員
- 保護者の思いや願いを共感的に理解し、その期待に応える教職員
- 教育公務員として自覚と責任を持ち、同僚性を大事にする教職員
- 学校運営の広い視野に立ち、主体的に参画する教職員

(4) めざす学校像

- 幼児児童生徒の人格を尊重し、豊かな感性と自立心を育む学校
- 幼児児童生徒がよりよく生きる力を身につけ、社会参加と貢献をめざす学校
- 笑顔にあふれ、人や物を慈しみ、希望に満ちた活力ある学校
- 家庭や地域社会・関係機関との連携、学校間の連携や交流及び共同学習の充実をめざす学校（幼児児童生徒や保護者の期待に応える学校）
- 明るく、綺麗な「花と緑と野鳥の住む」心の和む学校
- 地域に開かれ、信頼と協力で支えられた学校

(5) 校訓・学校キャッチフレーズ・モットー

【校訓】

『明るく たくましく』

【キャッチフレーズ】

『花と緑と笑顔あふれる西崎特別支援学校』

【モットー】

『元気に登校、笑顔で帰宅（下校）』

3 学校経営の基本方針

(1) 安心できる学校づくり

安心、安全のもとに学校の教育目標の具現化をめざした学校経営に努める。

(2) 効果的・効率的な組織運営

学校評価の結果から課題の解決に向けて、全体計画の見直し改善を具体的に図り校務分掌組織の効率的・効果的運営に努める。

(3) 充実した学習活動に向けた教育課程の編成

学習指導要領に基づき、幼児児童生徒の発達段階に即した適切な教育活動の展開を可能にする教育課程の編成と実施及び評価を行い、指導の改善・充実に努める。

(4) カリキュラム・マネジメントの実践の充実

教育の柱を明確にして、全職員の協働体制のもと、ベクトルを一つにした教育実践を可能にする学校体制を整える。また、教科等横断的な視点で目標達成に向け組織的に年間指導計画の内容を配列して学校評価と関連した教育課程の実践に努める。

(5) 地域の特色を活かした学校づくり

学校の歴史を通して培われてきた精神風土や独自の実践の拡充に努める。

① 花と緑と野鳥の住む学校づくり

② 社会と共有・連携した(「よりよく生きる力」を育む)教育課程の編成

③ 体力づくり

④ 職業自立等の体制づくり

⑤ 環境教育の推進

⑥ 情報教育の推進

⑦ 早期からの教育相談・就学支援の体制づくり

(6) 健康及び食育・安全教育の推進

幼児児童生徒が健康・安全で快適な学校生活ができるように、健康及び食育・安全教育充実に努める。

(7) 教員の専門性の向上

特別支援教育の専門家としての自覚と誇りを持ち、研究と修養が行える環境づくりに努める。

(8) 職員の使命感の高揚

教育公務員としての自覚を持ち、職務遂行に努めるとともに、各職種の専門性とよさを認め合い、和やかに協働し、同僚性の高い職場づくりに努める。

(9) 合理的配慮に基づいた学習環境の整備

学校における「合理的配慮」の考えを基本として、幼児児童生徒を育む教職員の思いや願いが宿る学習環境の整備・充実に努める。

(10) 保護者との連携を深めた教育実践

学校・家庭のそれぞれの役割をふまえ、双方のコンセンサスを得ながら教育的ニーズの明確化と共有化を図り、教育活動の実践に努める。

(11) 地域社会に開かれた学校づくり

教育課程を介してその目標を社会と共有し人的・物的資源を活用しながら保護者、地域社会と共有したカリキュラム・マネジメントを推進する。学校行事やPTA行事を通した関わりや地域の特別支援教育のセンター的役割を果たすよう努める。

① 関係諸機関と連携した早期からの教育相談・就学指導の体制づくり

② 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校との交流及び共同学習、並びに地域社会との交流の推進

③ 関係諸機関と連携した社会自立・参加、職業自立等の体制づくり

④ 地域の特別支援教育のセンター的機能の充実

(12) 学校評価を踏まえた学校運営

保護者及び生徒(学校関係者評価)、学校評議員(外部評価)並びに教職員(自己評価)からの学校評価を取り入れた学校運営に努める。

(13) 教職員の働き方改革の推進

幼児児童生徒へ向き合える時間の確保及び校務の効率化、職員の負担軽減を目的とし行事等の精選や校務分掌のスリム化を推進する。

4 学校経営の重点目標

- (1) 本校独自の「自立観」にもとづいた主体的な活動と「貢献」を前提とした社会参加の実現に向け、知識、技能及び態度が身につくよう指導の徹底を図る。
- (2) 「主体的」「対話的」「深い学び」の視点に立ち学習過程の改善を図りPDCAを実践する。
- (3) 生活年齢に応じて幼児児童生徒が、見通しを持って教育活動に主体的に取組み、仲間と協働し、対話を通して思考を深めていく環境づくりを目指す。
- (4) 幼児児童生徒が明るく快適で安全な学校生活を送れるように教育環境の充実に努める。
- (5) 家庭等及び医療・労働・福祉等の関係機関と連携しながら、卒業後のよりよい生活を展望し長期的な視点で幼児児童生徒の実態に応じたPDCAサイクルに基づく教育支援を推進する。
- (6) 全職員の資質能力及び専門的力量的の向上を図り、全職員の協働体制のもと、ベクトルを一つにした教育実践を可能にする学校経営を推進して地域社会等から信頼される学校づくりを目指す。
- (7) 教師・家庭・地域社会・関係機関と目標を共有した四者の協働による学校づくりの体制を整える。

5 本年度の課題事項

(1) 教育実践の充実

- ① 各行事や授業における単元や題材設定の本質を検討し、指導のねらいや身につけさせたい力についての整理と具体的な目標設定等に向けての工夫。
- ② 生活や学習における基礎的・基本的事項の整理と指導の徹底。

(2) 発展性・系統性のある教育課程の編成と授業改善

- ① 幼・小・中・高の「年間指導計画」「個別の指導計画」の学びの連続性と教科等横断的な視点を持った教育課程の編成。
- ② 幼児児童生徒の自立と社会参加・貢献が実現できるよう、「個別的教育支援計画」及び「個別の指導計画」に基づいた、基礎的・基本的事項に関する指導の徹底。
- ③ キャリア教育の視点を踏まえた教育実践及び進路指導の充実。
- ④ 幼児児童生徒の意欲や希望を引き出すとともに保護者の願いを踏まえつつ、教育的ニーズを明確にした上で説明責任が果たされるように努める。
- ⑤ ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの推進。

(3) 地域のセンター的機能の充実

- ① 教育支援部を中心に組織的な支援体制のもと、地域の教育機関等と連携した支援。
- ② 教材教具及び資料等の整備を行い、校内外の人材を活用した研修会や情報提供。

(4) 学校課題に基づいた校内研修体制の充実

- ① 学校課題の明確化や共通認識を図り、実践効果につながる研究の体制構築。
- ② 教職員の資質及び専門性の向上を図るための校内研修の充実。

(5) 環境教育・施設設備等の充実

- ① 環境整備・緑化計画の長期的ビジョンに基づく着実な推進。
- ② 「合理的配慮」の基礎となる環境整備と幼児児童生徒数の変動及び老朽化する施設設備等の諸課題解決への適切な対応。
- ③ 図書室の整備・充実を図り、幼児児童生徒の豊かな表現活動につなげる読書活動の充実。
- ④ 委託業者（スクールバス、給食）との安心安全な業務の遂行に向けた連携。

(6) 保護者及び地域社会との連携

- ① PTA活動の推進を継続し、充実を図る。
- ② 地域行事や地域資源等を活用した地域との連携及び余暇支援の推進を図る。

(7) 教職員の働き方改革の推進

幼児児童生徒へ向き合える時間の確保及び校務の効率化、職員の負担軽減を目的とし行事等の精選や校務分掌のスリム化を推進する。

6 具体的実践計画

- (1) 学校教育の目標である「自立」と「社会参加」を踏まえて、幼児児童生徒の「主体的・対話的・深い学び」の視点に立ち、その環境作りや学習過程の改善を図る。

- (2) 基礎的・基本となる事項を明確にし、個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成・活用を通して、幼・小・中・高一貫した指導の充実に努める。
- (3) 美化活動、食育・安全教育を推進するとともに、校内施設等の定期的な点検、安全チェック体制や安全委員会のさらなる機能化を図り、全職員の危機管理意識を高め、安全・安心な学習環境の整備を推進する。
- (4) 重篤な発作等、安全上特に配慮を有する幼児児童生徒の安全体制の強化に必要な人員配置に努めるとともに、障害の特性等の把握・共有を図りながら適切な指導・支援の充実に努める。
- (5) キャリア教育全体計画に基づき、キャリア教育の視点による教育実践を推進し、キャリアパスポートの活用・進路学習・職場開拓を含む進路指導の充実に努める。
- (6) 情緒の安定、人間関係の形成等の観点から、幼児児童生徒のコミュニケーション能力の向上を目指すために各学部における自立活動の充実に努める。
- (7) 学習活動が幼児児童生徒のよりよく生きる力につながるよう、各教科等横断的な視点でカリキュラム・マネジメントの実施とPDCAサイクルを確立させる。
- (8) 家庭等及び医療・労働・福祉等の関係機関とのさらなる連携に向けて学校の教育に関する情報等を発信し社会に開かれた教育課程に努める。
- (9) 特別支援教育のセンター的機能の充実及び強化と交流及び共同学習の推進を図る。
- (10) 「沖縄教育 DX」を推進し、「ICTを活用した個別最適な学び」「協働的な学び」でコンピュータ端末を使いこなせる力や情報活用能力を身につけさせるようにする。
- (11) 道徳教育の年間計画に基づき、道徳的实践力の向上に努める。
- (12) 職員の専門性の向上を図るための校内研修の充実に努め、特別支援学校教諭等免許状保有率の向上、教職員評価システムの適切な運用に努める。

Ⅲ 教育課程

1 学校教育目標

本校の教育は、自立と社会参加と社会貢献する資質を養うために、一人一人の実態に応じた適切な教育を行い、自らの生活を豊かにするための基礎的な知識、技能、態度及び習慣を養い、明るく、たくましく生きる、幼児児童生徒を育成する。

(1) 具体的目標

- 健康で明るい生活をするために、必要な体力と安全な生活態度を育てる。
- 身の回りの処理などの望ましい生活習慣の形成を図る。
- みんなと仲良く協力し合って、集団生活ができる能力や態度を育てる。
- 働くことに喜びを見だし、ねばり強くやりとげる意欲を育てる。

(2) めざす幼児児童生徒像

- 心身ともに健康で明るく、たくましい幼児児童生徒（健康）
- 自分のことは自分でできる幼児児童生徒（自立）
- 心豊かで思いやりのある幼児児童生徒（協力）
- よく考え自ら学び行動する幼児児童生徒（自律）
- 最後まで努力し、自分の持てる力を発揮し喜んで働く幼児児童生徒（勤労）

2 学校教育目標を達成するための基本方針

学習指導要領に基づいた知的障害のある幼児児童生徒の教育課程の編成に伴い、これからの教育課程の理念を踏まえ、以下本校の学校教育目標を達成するための基本方針とする。

(1) 社会に開かれた教育課程

- ①学校教育を通じて、「インクルーシブ教育システムの推進」による学びの連続性を重視した教育課程の編成を行い、よりよい社会を創るという目標を地域社会と共有していく。
- ②障害のある幼児児童生徒が、自分の持てる力を最大限に発揮し、自立・社会参加できるような教育課程を編成していく。
- ③教育課程の実施に当たって、地域の人的・物的資源を活用したり、医療、福祉、労働機関等と連携し、その目指すところを社会と共有、連携しながら実現していく。

(2) 育成を目指す資質・能力

- ①幼児児童生徒一人一人の障害の状態、実態を把握し、「何を理解しているか、何ができるか」生きて働く知識・技能の習得を目指す。
- ②「理解していること・できることをどう使うか」自分の持てる力をどのように発揮できるか思考力・判断力・表現力等を育成する。
- ③どのように社会と関わっていくか、よりよい人生を送るか「学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等」を育成する。

(3) 「カリキュラム・マネジメント」

- ①各教科等の目標及び内容を踏まえ、各教科等横断的な視点で、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに即した目標達成に向けた切れ目のない指導・支援を組織的に編成していく。

- ②幼児児童生徒一人一人の実態を把握した教育課程を編成し、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」の計画・実施・評価・改善を確立し、評価計画の策定を基に指導と評価の一体化を図る。
- ③教育内容と教育活動に必要な人的・物的資源、地域等の外部資源も含めて活用しながら効果的な教育課程の編成に努める。

3 本年度の重点目標

(1) 教育内容・方法の充実

- ①幼稚園教育要領、小学部・中学部学習指導要領及び高等部学習指導要領に基づく教育課程の編成、実施及び評価の改善・充実に努める。
- ②幼稚園・小学部・中学部及び高等部の発達の段階に応じて、学部間の系統性や一貫性のある指導計画の作成、実践に努める。

(2) 校内研修の充実と専門性の向上

- ①各学部において、キャリア教育の視点を活かした研修の充実を図る。
- ②学校の教育課題と連動した個々の教育課題を解決するために指導の目標設定や方法・内容等の工夫・改善を図り、組織的・計画的に研修を推進する。
- ③初任者研修や中堅教諭等資質向上研修等の各種研修の充実に努める。
- ④認定講習や放送大学等の受講を推進し、特別支援学校教諭等免許状保有率の向上を図る。

(3) 健康及び食育・安全教育の充実

- ①卒業後の生活を見据え、幼児児童生徒の基礎体力の向上及び身体機能の発達を促すため、体育的活動の充実に努める。
- ②幼児児童生徒の発達段階に応じた性教育指導を人権教育や道徳教育と関連させながら、その指導の充実に努める。
- ③食育推進体制の確立及び充実に努める。
- ④交通安全指導や避難訓練を計画的に実施し、安全教育、防災教育の徹底に努める。

(4) キャリア教育の充実

- ①幼稚園・小学部・中学部・高等部における一貫した指導体制づくりを推進し、キャリア教育全体計画に基づき、労働・福祉等の関係機関や保護者との連携を図り、キャリアパスポートを有機的に活用し、主体的な活動を促す指導の充実に努める。
- ②障害の状態や発達段階を考慮し、指導内容・方法の改善・充実に努める。
- ③時代に対応した作業種目の拡大と指導の充実を図り、社会自立に必要な知識、技能、態度の育成に努める。
- ④企業及び就労移行支援事業所、関係諸機関と連携を図りながら、就業体験の充実及び職場開拓に努める。

(5) 開かれた学校づくりの推進

- ①本校の教育活動等を伝える学校だよりの発行、学校評価の公表、学校ホームページの充実等を通して、家庭・地域社会、関係機関等との連携を深め、特別支援教育の推進を図る。
- ②居住地校交流、学校間交流、地域との交流を促進し、交流及び共同学習を計画的に推進する。
- ③医療・保健・福祉・労働機関・教育等の関係機関と市・町・村と連携した早期からの相談体制の充実を図る。
- ④特別支援教育の地域のセンター的役割を担う学校として、支援機能の充実を図る。

(6) 環境教育・施設設備の充実

①緑化計画を作成し、草花の周年栽培等、環境教育の充実に努める。

②校舎内外の施設設備の整備・充実に努める。

(7) ICT教育（情報教育）の充実

①タブレット等を活用したICT教育の充実に図り、学校・家庭・外部と連携し教育環境の整備に努める。

②幼児児童生徒一人一人の実態に応じてICT機器を活用し、主体的な活動、深い学びに繋がる授業展開に努める。

4 教育課程編成の基本方針

教育課程の編成にあたっては、関係法令や学習指導要領及び本県の教育主要施策、教育課程編成要領、特別支援学校教育課程編成に係る事項の取り扱い（通知）を踏まえて、学校教育目標を達成するために、幼児児童生徒の心身の発達、障害の状態、特性等や保護者の願い、学校の実態を十分に考慮して、次の事項を踏まえて編成する。

- (1) 幼児児童生徒の自立と社会参加と社会貢献が実現できる力の獲得を目指す視点で編成する。
- (2) 一人一人の教育的ニーズに応じた指導が図られるようにするとともに、基礎的・基本的事項の内容を整理し、指導の目標・内容・方法の具体化を図り、「学びの質」を高めるよう幼・小・中・高一貫した教育課程を編成する。
- (3) 幼児児童生徒の障害の状態に即して、重複障害者等に関する教育課程の取扱いの規定を活用して弾力的に編成する。
- (4) 児童生徒の実態を踏まえ、各学部における指導すべき学習内容について、各教科、特別の教科道徳（以下「道徳科」）、自立活動を設置できるよう編成する。
- (5) 自立活動については、個々の幼児児童生徒が障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うため、幼稚部においては各領域、小中学部及び高等部においては、自立活動の時間を設置するとともに各教科等、その他の教育活動における指導内容と密接な関連を保ちながら、組織的・全体的かつ計画的に行えるようにする。
- (6) 小学部及び中学部・高等部においては、道徳科を設置し（年間計画に基づいて）児童生徒一人一人の実態に応じた目標を設定、評価する。各教科等横断的な視点を持ち、家庭・地域と関連付け交流及び共同学習と連動しながら、発展性の持てる授業実践及び教育活動全体を通して指導を行うようにする。
- (7) 特別活動は障害の状態や発達段階を考慮し必要な授業時数を確保しつつ、各教科等横断的・縦断的な視点をもって教育活動全体を通して指導する。
- (8) 障害の重度・重複化、多様化に対応するために全幼児児童生徒の「個別的教育支援計画」及び「個別の指導計画」を作成し、計画・実施・評価が適切に行えるように編成する。
- (9) 総合的な学習の時間については、各教科等と関連付けながら、交流及び共同学習、学校・学部行事との連携を十分考慮し、中・高等部の生徒の発達段階及び生徒の興味関心に応じて自ら課題解決できるよう適切に編成する。また、キャリア教育の視点や地域の物的、人的資源を活用し、教科等横断的な視点で発展的な活動が行えるようにする。
- (10) 体力の向上や身体機能の促進、心身の健康の保持増進及び安全に関する指導（喫煙、飲酒、薬物乱用、暴力行為、いじめ、性・エイズに関する課題、インターネット・携帯電話・情報モラルに関わる課題等）については、学校の教育活動全体を通して指導できるように編成するとともに、幼児児童生徒の発達の段階に即した指導の充実が図られるよう教育課程に位置づけ

編成する。

- (11) 進路指導については、キャリア教育の視点をふまえて、各学部で基礎的・基本的な内容を精選し、幼・小・中・高一貫した指導ができるよう編成する。
- (12) 情報教育については、各学部段階で適切に位置付け、ICT活用の充実が図られるように編成する。
- (13) 環境美化・緑化を含む環境教育を、教科や各教科等を合わせた指導及び総合的な学習の時間等に位置付けて、充実が図られるように編成する。
- (14) 交流及び共同学習については、学校や地域社会との連携を密にして、各学部段階の特色を活かして、種々の方法・形態（居住地校交流等）を計画的に実施できるように編成する。
- (15) 小学部（高学年）、中学部、高等部においては、児童生徒の実態を考慮し必要に応じて外国語科を取り入れ、国際的な感覚や経験の拡大を図れるようALTの活用を充実させる。また幼小低学年においては、幼児児童の発達段階に即した内容でALTの活用等を通して外国語に親しむ。
- (16) 人権教育及びいじめ防止については、各学部段階で適切に位置付けて、充実が図られるように編成し、毎月1回「人権の日」を設定する。
- (17) 早期からの教育相談・就学相談の充実及び幼・小・中・高における教育相談・就学相談、体験学習等を計画的に位置付けて編成する。
- (18) 給食指導においては、幼児児童生徒の望ましい食習慣を形成するため、学校栄養職員、学級担任、保護者と連携し、食の指導の充実が図られるように編成する。
- (19) 教育週数、授業時数、単位等について
 - ①幼稚園の教育週数は、年間39週を標準として、教育時間は1日4時間を標準として計画する。
 - ②小学部・中学部の授業時数は、年間35週（小学部1学年については34週）以上とし、授業の1単位時間は、小学部45分、中学部50分として計画する。
 - ③高等部の授業の1単位時間は50分を標準として、総授業時数は、各学年とも1,050単位時間を標準とする。また特に必要がある場合には、これを増加することができるものとする。
 - ④学校行事等の精選を行い、標準時数が確保できるよう編成する。
- (20) 教育課程を実施するにあたり小中高等部において、課程別に編制し弾力的に実施する。

5 教育課題に対する指導の重点

(1) 交流及び共同学習の重点

- ①近隣の園・学校や、地域の各種団体等との交流及び共同学習を通して、相互理解を深めるとともに、社会性を養い、豊かな人間性を育む。

(2) 生徒指導の重点

- ①学校生活を通して、日常生活に必要な基本的な生活習慣を身に付け、明るく楽しい生活を送る態度を育てる。
- ②学校生活を通して、教師や友達と関わり合い、好ましい人間関係を確立する。
- ③学校生活を通じ、道徳的価値観を形成し、社会生活に必要な能力を育成する。

(3) キャリア教育の重点

- ①身近な人や友だちと元気よく進んであいさつをしたり、返事をしたりする態度を養う。
- ②日常生活で必要な基本的な生活習慣を身につける力を育てる。
- ③教育活動全体を通して生活を豊かにすることや勤労の意義と働く喜びを知り、自立・社会参加への素地を養う。

④将来的な自立と社会参加をめざして、個々の能力や個性を発揮しよりよく生きるためのキャリア教育の視点で、教育活動全体を通した組織的・計画的な取り組みを行う。

(4) 生涯学習への意欲を高める指導の重点

- ①多様なスポーツ活動や芸術文化活動に親しみ、様々な活動への興味・関心を育てる。
- ②地域の図書館や博物館、児童館、スポーツ施設などの利用方法を体験的に学び、豊かな生活を営むための知識を広げる。

(5) ICT機器利活用の重点

- ①校内のICT機器やGIGAスクール構想で整備された機器・就学奨励費で購入した機器一人一台の端末を有効活用した学習活動の充実を図る。
- ②幼児児童生徒一人一人の個性に合わせた教育の実現のため、継続的に学習の実践、内容の改善に取り組んでいく。

(6) 安全に関する指導の重点

- ①幼児児童生徒の発達段階や個々の実態に応じた手段で危険な場所についての理解を促し、安全な行動や日頃の事故防止に努める態度を育む。
- ②幼児児童生徒の発達段階や個々の実態に応じた手段で基礎的な交通ルールを理解を促し、それらを活用する能力と態度を育む。
- ③幼児児童生徒の発達段階や個々の実態に応じた手段で火事や地震、津波等の災害時や不審者対応について学び、安全に対する意識を高める。

6 本校教育の基本構想

キャッチフレーズ：花と緑と笑顔あふれる西崎特別支援学校



7 幼稚部の教育課程

(1) 幼稚部の教育目標（めざす子ども像）

- ① 明るく元気な子
- ② よく遊ぶ子
- ③ 自分の力で行動する子

(2) 教育課程の編成方針

- ① 健康、人間関係、環境、言葉、表現および自立活動(健康の保持、心理的な安定、人間関係の形成、環境の把握、身体の動き、コミュニケーション)を相互に関連をもたせ「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえ編成する。
- ② 教育目標が達成できるよう、幼児一人一人の「個別的教育支援計画」に基づき、「個別の指導計画」を作成し、評価・改善に努める。
- ③ 様々な遊びを通して生活経験の拡大及び基本的な生活習慣の形成が図られるように編成する。
- ④ 地域のこども園などとの交流及び共同学習を通して、共に尊重しながら協働して生活していく態度を育むよう編成する。
- ⑤ 情報交換の機会や保護者の保育参加など、様々な機会を通して家庭との連携を図るとともに、保護者が幼稚部における教育や幼児の発達の道筋、幼児との関わり方への理解が深まるように編成する。
- ⑥ 小学校教育との円滑な接続のため連携を図り、一貫した教育課程の編成に努める。
- ⑦ 個別的教育支援計画等を活用して、家庭、医療、関係機関等との連携を図るよう努める。

(3) 各領域の指導の重点

① 健康

- ア 明るくのびのびと行動し、充実感を味わうことができる心情や態度を育てる。
- イ 自分の身体を十分に動かし、楽しんで運動することができる基礎的な生活習慣を養う。
- ウ 健康、安全な生活に必要な習慣や態度を育てる。

② 人間関係

- ア 自分の好きな遊びを見つけて、十分に楽しむことができるように経験の拡大を図る。
- イ 身近な人と親しみを持って関わるように経験の拡大を図る。
- ウ 友達と楽しく生活する中で、決まりの大切さに気づくことができるように経験の拡大を図る。

③ 環境

- ア 身近な環境に親しみ、さまざまな事象に興味・関心を持つことができる正しい理解と態度を養う。
- イ 身近な物や動植物と触れあう中で、命を大切にする気持ちをもって関わることをできる態度の芽生えを養う。
- ウ 生活や遊びの中で、身のまわりのものの色、数、量、形等に興味を持ち、その違いに気づくことができる基礎的能力を培う。

④ 言葉

- ア 簡単な要求や伝えたいことを身振りや言葉で伝えることができる基礎的能力を培う。
- イ 生活の中であいさつができる態度を養う。
- ウ 絵本などに親しみ、言葉への興味・関心の基盤を培う。

⑤ 表現

- ア 生活の中でさまざまな音、色、形、手触り、動きなどに気づいたり、楽しんだりする芽生えを養う。
- イ いろいろな素材や用具を使って、描いたり、作ったりして楽しむ豊かな感性と表現力の芽生えを養う。
- ウ 音楽に親しみ、聞いたり、歌ったり、体を動かしたり、簡単なリズム楽器を使ったりして豊かな感性と表現力を養う。

⑥ 自立活動

- ア 5領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）と関連させながら、個々の幼児が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な基礎・基本的な知識、技能、態度及び、習慣を養い、心身の調和的発達の基盤を培う。

（４）年間教育週数・日数・時数配当表

年齢	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3	教育日数	15	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	9	192
	教育時数	52	79	82	51	0	77	84	71	67	65	76	34	738
	教育週数						43	週（年間の教育週数）						
4	教育日数	15	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	9	192
	教育時数	52	79	82	51	0	77	84	71	67	65	76	34	738
	教育週数						43	週（年間の教育週数）						
5	教育日数	15	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	9	192
	教育時数	52	79	82	51	0	77	84	71	67	65	76	34	738
	教育週数						43	週（年間の教育週数）						
備考														

8 小学部の教育課程

(1) 小学部の教育目標（めざす子ども像）

日常生活に必要な基礎的な体験を通して、基本的な行動を身につけ、主体的に活動に取り組む力を育む。

- ① 元気で明るく、あいさつのできる子
- ② 自分のことは自分でできる子
- ③ 友だちとなかよくできる子
- ④ よく考えて行動できる子
- ⑤ 最後までがんばる子

(2) 教育課程の編成方針

- ①本校の教育目標及び本年度の重点目標が達成できるように、児童一人一人の「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」に基づき、幼稚部、中学部、高等部との連携を図り、一貫した教育課程を編成する。
- ②児童の障害の特性及び発達段階を的確にとらえ、「学びの質」を高めるよう、一人一人の実態に対応して編成する。
- ③キャリア教育の視点に基づき、基本的生活習慣の形成を図り、学習したことが生活の場に生かされるように編成する。
- ④児童の実態に応じ、指導すべき学習内容について教科別に編成する。必要に応じて「各教科等を合わせた指導」の指導形態の工夫を行う。その場合、各教科、特別の教科道徳（以下「道徳科」）、外国語活動、特別活動、自立活動の内容を基に、相互の関連を図りながら指導する内容を具体的に設定する。
- ⑤児童個々の発達段階に応じて以下の通り設定し、弾力的に編成する。

Ⅱ 課程 A：知的特別支援学校の当該学部段階の各教科領域等の目標・内容を編成した教育課程

Ⅱ 課程 B：知的特別支援学校の当該学部段階の各教科領域等の目標・内容を編成し、生活科と自立活動を多く設定した教育課程

(3) 各教科等の指導の重点

① 各教科

ア 生活

- ・活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身につけるようにする。
- ・自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようにする。

- ・自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。

イ 国語

- ・日常生活に必要な国語について、その特質を理解し使うことができるようにする。
- ・日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思考力や想像力を養う。
- ・言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。

ウ 算数

- ・数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。
- ・日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり、柔軟に表したりする力を養う。
- ・数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。

エ 音楽

- ・曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、感じたことを音楽表現するために必要な技能を身に付けるようにする。
- ・感じたことを表現することや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら、音や音楽の楽しさを味わって聴くことができるようにする。
- ・音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。

オ 図画工作

- ・形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくることができるようにする。
- ・造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
- ・つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

カ 体育

- ・遊びや基本的な運動の行い方及び身近な生活における健康について知るとともに、基本的な動きや健康な生活に必要な事柄を身に付けるようにする。
- ・遊びや基本的な運動及び健康についての自分の課題に気付き、その解決に向けて自ら考え行動し、他者に伝える力を養う。
- ・遊びや基本的な運動に親しむことや健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

② 道徳科

- ・自分でできることは、自ら取り組み、よいこと悪いことをよく考えて行動する態度を養う。
- ・友達と仲良くし、助けあう心を育てるとともに、あいさつや動作などの礼儀を身につける。
- ・約束やきまりを守り、集団生活における自分の役割が分かり、最後までがんばる意欲を育てる。
- ・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する態度を育てる。

③ 外国語活動

- ・外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむようにする。
- ・身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。
- ・外国語や外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

④ 特別活動

- ・多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- ・集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- ・自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

⑤ 自立活動

- ・自立を目指し、障害による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を養う。
- ※個々の児童に指導する具体的な指導内容は、6つの区分の下に示された27項目の中から必要とする項目を選定した上で、それらを相互に関連づけて設定していく。
- ※自立活動は、自立活動の時間における指導を中心とし、学校の教育活動全体を通して行う。

(4) 年間授業日数配当表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年	15	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	15	198
2年	16	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	15	199
3年	16	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	15	199
4年	16	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	15	199
5年	16	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	15	199
6年	16	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	11	195
備考													

(5) 時数配当表

① II課程A

教科等	1年	2年	3年	4年	5年	6年	備考
各教科	生活	340 10	350 10	280 8	280 8	280 8	
	国語	102 3	105 3	140 4	140 4	140 4	
	算数	34 1	70 2	105 3	140 4	140 4	
	音楽	68 2	70 2	70 2	70 2	70 2	
	図画工作	68 2	70 2	70 2	70 2	70 2	
	体育	68 2	70 2	70 2	70 2	70 2	保健を含む
計	680 20	735 21	735 21	770 22	770 22	770 22	
道徳科	34 1	35 1	35 1	35 1	35 1	35 1	
外国語活動			35 1	35 1	35 1	35 1	
特別活動	34 1	35 1	35 1	35 1	35 1	35 1	
自立活動	102 3	105 3	140 4	140 4	140 4	140 4	
計	170 5	175 5	245 7	245 7	245 7	245 7	
合計	850 25	910 26	980 28	1015 29	1015 29	1015 29	

② II課程B

教科等	1年	2年	3年	4年	5年	6年	備考
各教科	生活	374 11	385 11	350 10	350 10	350 10	
	国語	34 1	70 2	105 3	105 3	105 3	
	算数	34 1	35 1	70 2	70 2	70 2	
	音楽	34 1	35 1	70 2	70 2	70 2	
	図画工作	34 1	35 1	70 2	70 2	70 2	
	体育	68 2	70 2	70 2	70 2	70 2	保健を含む
計	578 17	630 18	700 20	735 21	735 21	735 21	
道徳科	34 1	35 1	35 1	35 1	35 1	35 1	
外国語活動			35 1	35 1	35 1	35 1	
特別活動	34 1	35 1	35 1	35 1	35 1	35 1	
自立活動	204 6	210 6	175 5	175 5	175 5	175 5	
計	272 8	280 8	280 8	280 8	280 8	280 8	
合計	850 25	910 26	980 28	1015 29	1015 29	1015 29	

9 中学部の教育課程

(1) 中学部の教育目標（目指す生徒像）

学習活動と社会生活の積み重ねを考慮して、将来の職業生活や社会参加の基礎を育む。

- ① 心身ともに健康で明るい生徒（健康）
- ② 自分のことは自分でできる生徒（自立）
- ③ 友達と仲よく助け合う生徒（協力）
- ④ よく考え自ら進んで行動する生徒（自律）
- ⑤ 最後まで喜んで働く生徒（勤労）

(2) 教育課程の編成方針

- ① 個々の障害の特性や実態に応じて、各教科等の目標を達成できるよう合理的配慮を行いながら弾力的に編成する。
- ② 幼小学部及び高等部と連携を保ち、一貫した系統性のある編成をする。
- ③ 個々の障害の特性や実態に応じた指導の工夫・改善を行い、自立と社会参加に向けたキャリア教育を計画的・継続的に編成する。
- ④ 自立と社会参加に向けた「よりよく生きる力をはぐくむ」教育課程の編成を行う。
- ⑤ 生徒個々の発達の段階に応じて以下の課程を設定し、弾力的に編成する。

Ⅱ 課程 A：知的特別支援学校の当該学部段階の各教科等の目標・内容を編成した教育課程

Ⅱ 課程 B：知的特別支援学校の当該学部段階と下学部段階の各教科等の目標・内容及び自立活動を多く設定した編成した教育課程

(3) 各教科等の指導の重点

各教科等の目標をおさえ、各教科等の一部または全体を合わせて、生徒の学校生活を基盤として、学習や生活の流れに即して効果的に学んでいくことができるようにする。

① 各教科

ア 国語

- ・ 日常生活や社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。
- ・ 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝える力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。
- ・ 言葉がもつよさに気付くとともに、図書に親しみ、国語で考えたり伝え合ったりする態度を養う。

イ 社会

- ・ 社会における物事や出来事について関心を持ち、調べ、まとめる技能を身につけるようにする。
- ・ 自分の生活と結び付けて具体的に考え、選択・判断したことを適切に表現する力を養う。
- ・ 社会との関わりを意識し、地域社会の一員として人々と共に生きていくことの大切さについての自覚を養う。

ウ 数学

- ・ 日常生活に必要な簡単な数量や図形に関心を持ち、処理する力を身につける。
- ・ 基礎的・基本的な数量や図形の性質などを数学的な表現を用いて表現する力を養う。
- ・ 数学的活動の楽しさに気付き、学んだことを生活に活用しようとする態度を養う。

エ 理科

- ・日常生活に関係の深い自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実に関する初歩的な技能を身につける。
- ・観察、実験を行い、疑問を持つ力と予想や仮説を立てる力を養う。
- ・自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを日常生活や社会生活にいかそうとする態度を養う。

オ 音楽

- ・音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付ける。
- ・音楽表現を考慮することや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音、音楽を味わって聴くことができる。
- ・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

カ 美術

- ・さまざまな造形活動を通して楽しく美術の活動に取り組み、美術に親しむ心情を養う。
- ・身近な材料や用具の扱いに慣れ、工夫する力を育てる。
- ・自分や友達の作品に関心を持ち、互いの違いや良さに気付く力を育む。

キ 保健体育

- ・各種の運動を通して、基本的な動きや技能を身につけ、健康の保持増進と体力の向上を図る。
- ・保健に関する初歩的なことがらを知り、健康で安全な生活を送る態度を育てる。
- ・きまりや簡単なスポーツのルールを守って運動に取り組み、競争心や仲間と楽しく運動する態度を養う。

ク 職業・家庭

- ・生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技を体験的な学習活動を通して身につけさせる。
- ・将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を情報機器に触れたり、消費生活等の課題に触れ学習したことを解決する力を養う。
- ・よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を養う。

ケ 外国語

- ・外国語を用いた体験的な活動を通して、身近な生活で見聞きする外国語に興味や関心を持ち、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。
- ・生活の中で馴染みのある簡単な事柄について、外国語の基本的な表現を用いて聞いたり話したりして伝え合う力を育てる。
- ・外国語や外国の文化を知るとともに、外国語によるコミュニケーションの楽しさを感じコミュニケーションを図ろうとするための基礎的な態度を養う。

② 道徳科

- ・体験的な活動や生徒の興味・関心、生活に結びつけながら思いやる心や互いに尊重する心を培う。
- ・みんなで仲良く協力し合う心や自他を大切にする心を育てる。

③ 総合的な学習の時間

- ・身近なことがらや地域とのふれあいの中で、教科領域等、学習内容を取りあげ、個々の実態に応じ自ら考えたり行動できるような態度を育てる。

④ 特別活動

- ・集団生活を通して交流及び共同生活を行い、社会性や豊かな人間性を育み、生徒の経験を広めて積極的な態度を養う。

⑤ 自立活動

- ・個々の障害の特性や実態によって生ずる種々の困難を軽減し、主体的に自立・社会参加に向けて取り組み、必要な知識、技能、態度及び習慣を養う。

(4) 年間授業日数配当表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年	15	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	15	198
2年	16	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	15	199
3年	16	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	11	195
備考													

(5) 時数配当表

① II 課程 A

教科等		1 年		2 年		3 年		備考
各教科	国語	105	3	105	3	105	3	
	社会	70	2	70	2	70	2	
	数学	105	3	105	3	105	3	
	理科	70	2	70	2	70	2	
	音楽	70	2	70	2	70	2	
	美術	70	2	70	2	70	2	
	保健体育	105	3	105	3	105	3	保健を含む
	職業・家庭	175	5	175	5	175	5	
	外国語	70	2	70	2	70	2	
	選択教科		0		0		0	
		0		0		0		
		0		0		0		
小計		840	24	840	24	840	24	
道徳科		35	1	35	1	35	1	
総合的な学習の時間		35	1	35	1	35	1	35
特別活動		35	1	35	1	35	1	
自立活動		70	2	70	2	70	2	
計		175	5	175	5	175	5	
合計		1015	29	1015	29	1015	29	

② II 課程 B

教科等		1 年		2 年		3 年		備考
各教科	国語	105	3	105	3	105	3	
	社会	35	1	35	1	35	1	
	数学	105	3	105	3	105	3	
	理科	35	1	35	1	35	1	
	音楽	70	2	70	2	70	2	
	美術	70	2	70	2	70	2	
	保健体育	140	4	140	4	140	4	保健を含む
	技術・家庭	140	4	140	4	140	4	
	外国語	35	1	35	1	35	1	
	選択教科		0		0		0	
		0		0		0		
		0		0		0		
小計		735	21	735	21	735	21	
道徳科		35	1	35	1	35	1	
総合的な学習の時間		35	1	35	1	35	1	35
特別活動		35	1	35	1	35	1	
自立活動		175	5	175	5	175	5	
計		280	8	280	8	280	8	
合計		1015	29	1015	29	1015	29	

10 高等部の教育課程

(1) 高等部の教育目標(めざす生徒像)

卒業後の家庭生活・社会生活・職業生活などを考慮して基礎的な力・発展的な力を育む。

- ① 心身ともに健全な生徒
- ② 自分のことは自分でできる生徒
- ③ みんなと協力し合う生徒
- ④ よく考えて行動する生徒
- ⑤ 意欲的に働く生徒

(2) 教育課程の編成方針

- ① 幼稚部、小学部、中学部での教育内容を踏まえ、学校全体として長期的な視点に立ち、一貫性のある教育課程を編成する。
- ② よりよく生きる力を育み、自立し社会参加・貢献できる生徒の育成を目指す。
- ③ 生徒の実態や発達段階に応じて以下の課程を設定し、弾力的に編成する。
 - Ⅱ課程A：知的特別支援学校の当該学部段階と下学部段階の各教科等の目標・内容を編成した教育課程
 - Ⅱ課程B：知的特別支援学校の当該学部段階と下学部段階の各教科等の目標・内容を編成し、自立活動を多く設定した教育課程

(3) 各教科等の指導の重点(基本方針等)

【Ⅱ課程】

① 各教科

ア 国語

- ・社会生活に必要な国語の読み書きができる能力を養う。
- ・日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高める。
- ・国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

イ 社会

- ・現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統及び外国について様々な資料や具体的な活動を通して理解するとともに必要な情報を調べ、学習したことを発表できる力を養う。
- ・社会の仕組みや働きについて関心と理解を深めよりよい社会生活を送るために必要な能力と態度を育てる。
- ・社会に主体的に関わろうとする態度の育成を図り、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。

ウ 数学

- ・日常生活に必要な数量や図形などについて理解するとともに、数学的な表現を用いて、事象を表現したりする技能や態度を身につける。
- ・日常生活の出来事を数学的な表現を用いて表現したり、目的に応じて柔軟に表現したりする力を育てる。
- ・数学を日常生活や学習に活用しようとする態度を育てる。

エ 理科

- ・自然の事物、現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。
- ・観察、実験などを行い、解決の方法を考える力とより妥当な考えをつくりだす力を育てる。
- ・自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に生活に活かそうとする態度を育てる。

オ 音楽

- ・曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を高める。
- ・音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを自分なりに見い出しながら音楽を味わって聴く力を養う。
- ・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しみ、音楽経験を生かして生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

カ 美術

- ・様々な素材に触れ、目的や条件に応じて材料や用具を適切に使用できる能力を養う。
- ・さまざまな表現活動を通して造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術と豊かに関わる資質・能力を養う。
- ・自分や友達の作品に関心をもち、互いの違いや良さに気付いて自分の言葉で伝えあう力を育む。

キ 保健体育

- ・各種の運動を通して、体力及び運動能力の向上を図る。
- ・運動や健康・安全に関する基本的な知識を身につけ、自他や社会の課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに状況に応じて他者に伝える力を養う。
- ・互いに協力し、主体的に学習に取り組む態度を養う。

ク 職業

- ・職業に関する理解を深め、将来の職業生活に係る技能を身につける。
- ・自ら課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を養う。
- ・よりよい将来の職業生活の実現に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。

ケ 家庭

- ・家族・家庭の機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに関わる技能を身に付けるようにする。
- ・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。
- ・家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。

コ 外国語

- ・外国語を用いた体験的な活動を通して、身近な生活で見聞きする外国語に興味や関心をもち、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。
- ・身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。
- ・外国語や外国の文化の多様性を知るとともに、外国語によるコミュニケーションの楽しさを感じ、コミュニケーションを図ろうとするための基礎的な態度を養う。

サ 情報

- ・効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知る。
- ・身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を養う。
- ・身近にある情報や情報技術を活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を養う。

② 道徳科

- ・よりよい生活の実現を目指し、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、自己の判断や行動に責任を持つ態度を育てる。
- ・教育活動全体の中で場面に即した指導を行い、社会生活を営む上で必要な道徳的実践力を育てる。

③ 総合的な探究の時間

- ・卒業後の生活を見据え、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身につける。
- ・卒業後の生活を見据え、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現できるようにする。
- ・主体的に卒業後の生活について考え、よりよい生活を実現しようとする態度を養う。

④ 特別活動

- ・多様な他者と協働する様々な集団活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- ・人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- ・主体的に集団や社会に参画し、生活及び人間関係をよりよく形成しようとする態度を養う。

⑤ 自立活動

個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養う。

⑥ 学校設定教科

ライフスタディ

- ・社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる知識や技能を身につける。

- ・将来の生活を見据え、自分で課題を設定し、解決策を考え、実践・評価する力を養う。
- ・よりよい将来の生活の実現に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度や生涯にわたって学び続けようとする態度を育む。

(4) 年間授業日数配当表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年	16	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	15	199
2年	16	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	15	199
3年	16	20	21	13	0	20	21	20	17	17	19	8	192
備考													

(5) 時数配当表

① II 課程 A

教科等			1年		2年		3年		備考
各学科に共通する各教科	国語		75	2.1429	75	2.1429	75	2.1429	
	社会		45	1.2857	45	1.2857	45	1.2857	
	数学		75	2.1429	75	2.1429	75	2.1429	
	理科		35	1	35	1	35	1	
	音楽		70	2	70	2	70	2	
	美術		70	2	70	2	70	2	
	保健体育		105	3	105	3	105	3	体育施設・保健を含む
	職業		245	7	245	7	245	7	
	家庭		50	1.4286	50	1.4286	50	1.4286	
	外国語		35	1	35	1	35	1	
	情報		35	1	35	1	35	1	
	学校設定教科	ライフスタディ	70	2	70	2	70	2	
			0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0		
共通教科・科目単位数計			910	26	910	26	910	26	
道徳科		35	1	35	1	35	1		
総合的な探究の時間		35	1	35	1	35	1	+35時間	
特別活動	ホームルーム活動	35	1	35	1	35	1		
自立活動		35	1	35	1	35	1		
計			140	4	140	4	140	4	
合計			1050	30	1050	30	1050	30	

② II 課程 B

教科等			1年		2年		3年		備考
各学科に共通する各教科	国語		95	2.7143	95	2.7143	95	2.7143	
	社会		45	1.2857	45	1.2857	45	1.2857	
	数学		95	2.7143	95	2.7143	95	2.7143	
	理科		35	1	35	1	35	1	
	音楽		70	2	70	2	70	2	
	美術		70	2	70	2	70	2	
	保健体育		140	4	140	4	140	4	体育実習・保健を含む
	職業		70	2	70	2	70	2	
	家庭		95	2.7143	95	2.7143	95	2.7143	
	外国語		35	1	35	1	35	1	
	情報		35	1	35	1	35	1	
	学校設定教科			0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	
共通教科・科目単位数計			785	22.429	785	22.429	785	22.429	
道徳科			35	1	35	1	35	1	
総合的な探究の時間			35	1	35	1	35	1	+35時間
特別活動		ホームルーム活動	35	1	35	1	35	1	
自立活動			160	4.5714	160	4.5714	160	4.5714	
計			265	7.5714	265	7.5714	265	7.5714	
合計			1050	30	1050	30	1050	30	

1 1 使用教科書一覧

小学部

教科	出版社	教科用図書の名称
国語	東京書籍	こくご ☆
		こくご ☆☆
		こくご ☆☆☆
算数	教育出版	さんすう ☆
		さんすう ☆☆ (1)
		さんすう ☆☆ (2)

中学部

教科	出版社	教科用図書の名称
国語	東京書籍	国語 ☆☆☆☆
数学	教育出版	数学 ☆☆☆☆
		数学 ☆☆☆☆☆
音楽	東京書籍	音楽 ☆☆☆☆

高等部

教科	出版社	教科用図書の名称
音楽	東京書籍	音楽 ☆☆☆☆

IV 週時程表

令和5年度 西崎特別支援学校 時程表（通常日課）

時鐘	時刻	幼稚部	小学部		中学部	高等部	時刻				
			5校時日課	6校時日課							
★	8:25	業務開始5分前					8:25				
★	8:30	職員朝会					8:30				
★	8:40	登 校					8:40				
★	8:50	遊び (自活)	1校時(45分) 8:50-9:35		1校時(50分) 8:50-9:40		8:50				
	9:35		休み時間(10分)		休み時間(5分)		9:35				
	9:40						9:40				
★	9:45		2校時(45分) 9:45-10:30		2校時(50分) 9:45-10:35		9:45				
			休み時間(10分)		休み時間(5分)						
	10:30						10:30				
	10:35						10:35				
★	10:40		3校時(45分) 10:40-11:25		3校時(50分) 10:40-11:30		10:40				
			休み時間(10分)		休み時間(5分)						
	11:25	11:25									
	11:30					11:30					
★	11:35	給食	4校時(45分) 11:35-12:20		4校時(50分) 11:35-12:25		11:35				
			準備・給食・片付け		準備・給食・片付け						
	12:20						12:20				
	12:25						12:25				
	12:45	遊び (自活)	5校時(45分) 13:10-13:55		5校時(50分) 13:10-14:00		12:45				
★	13:10	下校					13:10				
	13:35						13:35				
	13:55		学活	休み時間(10分)			13:55				
	14:00						休み時間(5分)			14:00	
★	14:05		下校 (スクールバス出発)	6校時(45分) 14:05-14:50	6校時(50分) 14:05-14:55					14:05	
	14:50		学活	SHR			14:50				
	14:55						14:55				
★	15:20		下校(スクールバス出発)				15:20				
	15:30		休 憩 15:30-16:15					15:30			
★	16:15		放課後業務					16:15			
★	17:00		業務終了					17:00			

※特別日課(給食あり13:20下校)

※特別日課(給食なし11:45下校)

※中学部、水のみ5校時(14:20下校)

幼稚園日課表

時 間	月	火	水	木	金
8:50～	～ 登 校 ～				
	・朝の支度	・自由遊び(幼児のしたい遊び、自発的な遊び)			
	・経験活動	・朝の運動	・朝の会		
11:30～	～ 給 食 ～				
	・手洗い	・給食準備	・楽しい給食	・後片づけ	
	・洗面	・着替え			
～13:35	～ 下 校 ～				
	・自由遊び・リラックスタイム	・帰りの会	・帰りの支度		

小学部日課表

(1)1年生時間割

校時		月	火	水	木	金
登校	8:45~8:50	登校				
1	8:50~ 9:35	1	6	11	16	21
2	9:45~ 10:30	2	7	12	17	22
3	10:40~ 11:25	3	8	13	18	23
4	11:35~ 12:20	4	9	14	19	24
給食	12:20~13:10	給食準備・給食・片付け				
5	13:10~ 13:55	5	10	15	20	25
下校		14:05 下校	14:05 下校	14:05 下校	14:05 下校	14:05 下校

(2) 2年生時間割

校時		月	火	水	木	金
登校	8:45~8:50	登校				
1	8:50~ 9:35	1	6	12	17	22
2	9:45~ 10:30	2	7	13	18	23
3	10:40~ 11:25	3	8	14	19	24
4	11:35~ 12:20	4	9	15	20	25
給食	12:20~13:10	給食準備・給食・片付け				
5	13:10~ 13:55	5	10	16	21	26
6	14:05~ 14:50		11			
下校		14:05 下校	15:20 下校	14:05 下校	14:05 下校	14:05 下校

(3)3年生時間割

校時		月	火	水	木	金
登校	8:45~8:50	登校				
1	8:50~ 9:35	1	6	12	17	23
2	9:45~ 10:30	2	7	13	18	24
3	10:40~ 11:25	3	8	14	19	25
4	11:35~ 12:20	4	9	15	20	26
給食	12:20~13:10	給食				
5	13:10~ 13:55	5	10	16	21	27
6	14:05~ 14:50		11		22	28
下校		14:05 下校	15:20 下校	14:05 下校	15:20 下校	15:20 下校

(4) 4・5・6年生時間割

校時		月	火	水	木	金
登校	8:45~8:50	登校				
1	8:50~ 9:35	1	7	13	18	24
2	9:45~ 10:30	2	8	14	19	25
3	10:40~ 11:25	3	9	15	20	26
4	11:35~ 12:20	4	10	16	21	27
給食	12:20~13:10	給食				
5	13:10~ 13:55	5	11	17	22	28
6	14:05~ 14:50	6	12		23	29
下校		15:20 下校	15:20 下校	14:05 下校	15:20 下校	15:20 下校

令和5年度 中学部 日課表

校時	時間	時間 (分)	曜 日				
			月	火	水	木	金
登校	8 : 4 5 ~ 8 : 5 0	5	登 校				
1校時	8 : 5 0 ~ 9 : 4 0	5 0	1	7	1 3	1 8	2 4
2校時	9 : 4 5 ~ 1 0 : 3 5	5 0	2	8	1 4	1 9	2 5
3校時	1 0 : 4 0 ~ 1 1 : 3 0	5 0	3	9	1 5	2 0	2 6
4校時	1 1 : 3 5 ~ 1 2 : 2 5	5 0	4	1 0	1 6	2 1	2 7
給食準備	1 2 : 2 5 ~ 1 2 : 3 5	1 0					
給食	1 2 : 3 5 ~ 1 3 : 0 0	1 0					
片付け	1 3 : 0 0 ~ 1 3 : 1 0	1 0					
5校時	1 3 : 1 0 ~ 1 4 : 0 0	5 0	5	1 1	1 7	2 2	2 8
6校時	1 4 : 0 5 ~ 1 4 : 5 5	5 0	6	1 2		2 3	2 9
帰りの会	1 4 : 5 5 ~ 1 5 : 1 5	2 0					
下校時間	1 5 : 2 0		1 5 : 2 0 下校	1 5 : 2 0 下校	1 4 : 2 0 下校	1 5 : 2 0 下校	1 5 : 2 0 下校

- 6校時日課・・・ 下校時間 15 : 20
 ○5校時日課・・・ 下校時間 14 : 20
 ○特別日課・・・ 下校時間 13 : 20
 ○給食なし日課・・・ 下校時間 11 : 45

令和5年度 高等部 日課表

標準時数 高30コマ

時間	校時	時間(分)	月	火	水	木	金
8:45	登校		登 校				
8:45 8:50	学活	5					
8:50 9:40	1校時	50	1	7	13	19	25
9:45 10:35	2校時	50	2	8	14	20	26
10:40 11:30	3校時	50	3	9	15	21	27
11:35 12:25	4校時	50	4	10	16	22	28
12:25 13:10	給食	45	給 食				
13:10 14:00	5校時	50	5	11	17	23	29
14:05 14:55	6校時	50	6	12	18	24	30
14:55 15:20	帰りの会	25					
15:20	下校						

V 学級編成

学部	学級	種別	男	女	合計	学年別 計		
						男	女	計
幼稚部			2	1	3	2	1	3
幼稚部男女小計			2	1	3	2	1	3
小学部	1年1組	一般	4	1	5	13	1	14
	1年2組	一般	4	0	4			
	1年3組	重複	3	0	3			
	1年4組	重複	2	0	2			
	2年1組	一般	4	2	6	10	4	14
	2年2組	一般	5	1	6			
	2年3組	重複	1	1	2			
	3年1組	一般	4	2	6	9	6	15
	3年2組	一般	4	2	6			
	3年3組	重複	1	2	3			
	4年1組	一般	4	1	5	9	4	13
	4年2組	一般	1	2	3			
	4年3組	重複	2	1	3			
	4年4組	重複	2	0	2			
	5年1組	一般	2	1	3	6	6	12
	5年2組	重複	2	2	4			
	5年3組	重複	1	2	3			
	5年4組	重複	1	1	2			
	6年1組	一般	4	1	5	6	2	8
	6年2組	重複	2	1	3			
小学部男女小計			53	23	76	53	23	76
中学部	1年1組	一般	4	2	6	13	4	17
	1年2組	一般	5	0	5			
	1年3組	重複	2	1	3			
	1年4組	重複	2	1	3			
	2年1組	一般	3	3	6	9	11	20
	2年2組	一般	2	3	5			
	2年3組	一般	2	1	3			
	2年4組	重複	0	3	3			
	2年5組	重複	2	1	3			
	3年1組	一般	4	1	5	11	10	21
	3年2組	一般	3	2	5			
	3年3組	重複	0	3	3			
	3年4組	重複	2	1	3			
	3年5組	重複	2	1	3			
	3年6組	複式・重複	0	2	2			
中学部男女小計			33	25	58	33	25	58
高等部	1年1組	一般	5	2	7	12	7	19
	1年2組	一般	4	3	7			
	1年3組	重複	2	1	3			
	1年4組	重複	1	1	2			
	2年1組	一般	3	5	8	8	11	19
	2年2組	一般	3	5	8			
	2年3組	重複	2	1	3			
	3年1組	一般	4	2	6	17	12	29
	3年2組	一般	5	1	6			
	3年3組	一般	3	3	6			
	3年4組	重複	1	2	3			
	3年5組	重複	1	1	2			
	3年6組	重複	2	1	3			
	3年7組	重複	1	2	3			
高等部男女小計			37	30	67	37	30	67
全体合計						125	79	204

※複式学級カウント
により女子1名
3学年で計算

※3年6組は
複式学級の
ため2学年
女子1名含む

※複式学級の学年カウントは上位学年に含まれています。

VI. 幼児児童生徒の実態

(1)障害の実態

令和4年5月1日現在

学 部		幼	小学部							中学部				高等部				合 計	
学年		小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	1年	2年	3年	小計	合 計	
疾病障害名		在籍数	3	14	14	15	13	12	8	76	17	21	20	58	19	19	29	67	204
先天奇形・染色体異常	ダウン症（21トリソミ）		0	4	4	1	5	5	0	19	3	4	6	13	3	2	3	8	40
	シェーグレン・ラルソン症候群		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ソトス症候群		0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	2	2	1	1	0	2	6
	遺伝疾患		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1
	染色体異常（8q2トリソミー）		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	2
	小奇形（頭部・眼）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	染色体異常		0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2
	ウィリアムズ症候群		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	2
脳・神経	小頭症		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	2
	脳性麻痺		0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	0	1	1	4
	頭蓋内出血後遺症		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	溺水後遺症		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	脳梗塞後遺症		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラスムッセン脳炎		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	先天性サイトメガロウイルス感染症		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	水頭症（術後含）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	大脳基底核石灰化症		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ランドクレフナー症候群		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	てんかん		1	0	1	2	1	3	0	7	3	3	3	9	3	2	5	10	27
	レノックスガストー症候群		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ミオクロニーてんかん		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発達障害	知的障害		3	14	14	15	13	12	8	76	17	20	20	57	19	19	29	67	203
	広汎性発達障害		0	0	0	0	1	0	0	1	3	0	1	4	6	1	1	8	13
	自閉症・自閉的傾向		1	8	4	7	6	2	4	31	5	12	6	23	4	4	13	21	76
	多動・多動傾向		0	2	0	0	1	1	2	6	1	0	0	1	3	0	2	5	12
	注意欠陥多動性障害(ADHD)		0	1	0	1	0	1	0	3	0	1	0	1	1	0	0	1	5
精神	統合失調症		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	チック症		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	場面緘黙		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋・骨格系・結合組織	四肢麻痺・運動障害		0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	2	3
	両側橈尺骨癒合症		0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	形成不全による（左）前腕欠損		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	両側外反偏平足		0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	両側外反膝		0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	脊柱側弯症		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	3	4
	症候性腰胸椎側弯症		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	漏斗胸		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
循環器	尖足		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	先天性心室中隔欠損症（術後含）		0	1	0	1	2	1	0	5	0	0	2	2	1	3	0	4	11
	心房中隔欠損症（術後含）		0	0	0	2	0	2	0	4	1	1	0	2	0	1	0	1	7
	その他の先天性心疾患		0	0	0	0	1	1	0	2	0	2	3	5	1	2	0	3	10
	弁疾患（狭窄症・閉鎖症）		0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	2	0	0	1	1	4
呼吸器	血管奇形（開存症・狭窄症）		0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	肺高血圧症		0	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
消化器	不整脈		0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	3	5	0	1	0	1	7
	肺ヘモジデロシス		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎臓	腸ヒルシュスプリング病		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	2
	鎖肛（術後含む）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内分泌・代謝	小児ネフローゼ（ネフローゼ症候群）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ムコ多糖症		0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	成長障害（低身長）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	甲状腺機能亢進症		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
甲	甲状腺機能低下症		0	1	1	0	1	1	0	4	0	0	1	1	0	1	1	2	7

学 部			幼	小学部							中学部				高等部				合		
学年			小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	1年	2年	3年	小計	計		
疾病障害名			在籍数	3	14	14	15	13	12	8	76	17	21	20	58	19	19	29	67	204	
アレルギー・ 膠原病	呼	気管支喘息		0	1	2	0	1	1	1	6	2	2	3	7	2	2	0	4	17	
	目	アレルギー性結膜炎		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2		
	鼻	アレルギー性鼻炎		0	1	2	1	0	0	0	4	3	2	1	6	3	9	4	16	26	
	皮膚	アトピー性皮膚炎		1	1	0	0	0	0	1	2	2	0	0	2	0	0	2	2	7	
		ハウスダストアレルギー		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	2	
		食物アレルギー		0	1	2	0	0	1	0	4	1	1	1	3	1	2	2	5	12	
		薬物アレルギー		0	0	0	1	0	2	0	3	0	0	1	1	1	0	0	1	5	
		植物アレルギー		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	
眼	視力障害・視覚障害(盲)			0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	0	1	1	4	
	斜視			0	0	0	2	1	1	1	5	2	3	3	8	0	1	3	4	17	
	混合乱視			0	1	0	0	1	0	0	2	1	0	0	1	0	1	0	1	4	
	視空間認知障害			0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	
	白内障（術後含）			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	
	未熟児網膜症			0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
耳鼻咽喉	耳	聴覚障害・難聴・(聾・人工鼓膜)			0	0	0	1	1	1	0	3	1	1	0	2	0	1	2	3	8
		小耳症			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	
		中耳炎			0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	3	4
	鼻咽喉	鼻炎			0	2	0	2	0	0	0	4	3	1	0	4	0	1	0	1	9
		副鼻腔炎			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		下咽頭血管腫			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1
		口蓋裂（術後）			0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	3	4
		構音障害			0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

注) 延人数での集計のため、幼児児童生徒数の合計とは一致しません。

(2) 幼児児童生徒数 (教育部門、部、学級種別、学年、性別毎) ※様式 1

教育部門	学級種別	性別	幼稚部				小学部							中学部				高等部				合計
			3歳児	4歳児	5歳児	計	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	計	
知的障害	一般	男	0	0	0	0	8	9	8	4	4	4	37	9	7	7	23	9	6	12	27	87
		女	0	0	0	0	1	3	3	1	3	1	12	2	7	3	12	5	10	6	21	45
	計		0	0	0	0	9	12	11	5	7	5	49	11	14	10	35	14	16	18	48	132
	重複障害	男	2	0	0	0	5	1	2	5	2	2	17	4	2	4	10	3	2	5	10	37
		女	0	0	1	0	0	1	1	3	3	1	9	2	4	7	13	2	1	6	9	31
	計		0	0	0	0	5	2	3	8	5	3	26	6	6	11	23	5	3	11	19	68
	計	男	0	0	0	0	13	10	10	9	6	6	54	13	9	11	33	12	8	17	37	124
		女	0	0	0	0	1	4	4	4	6	2	21	4	11	10	25	7	11	12	30	76
	合計		0	0	0	0	14	14	14	13	12	8	75	17	20	21	58	19	19	29	67	200

(3) 市町村 (保護者等住民基本台帳) 別幼児児童生徒数

※様式 2

教育部門	市町村	幼稚部				小学部							中学部				高等部				合計
		3歳児	4歳児	5歳児	計	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	計	
知的障害	那覇市	0	0	0	0	1	3	4	2	1	0	11	1	3	5	9	3	2	3	8	28
	糸満市	1	0	1	2	8	9	7	2	6	2	34	10	10	10	30	11	8	18	37	103
	豊見城市	1	0	0	1	5	2	4	9	5	6	31	5	8	5	18	5	9	8	22	72
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
	計	2	0	1	3	14	14	15	13	12	8	76	17	21	20	58	19	19	29	67	204

(4) 通学状況

	自力通学		スクールバス		保護者送	施設迎 (学童等)	袋中園送迎
	徒歩	路線バス	那覇コース	摩文仁コース			
幼稚部	0		0		3	0	0
	0	0	0	0			
小学部	0		35		41	70	3
	0	0	18	17			
中学部	1		23		18	45	6
	1	0	13	10			
高等部	25		17		20	41	4
	14	11	8	9			
合計	26		75		82	156	13
	15	11	39	36			

* 延人数での集計のため、幼児児童生徒数の合計とは一致しません。

(5) 卒業生の進路状況

	修了・卒業生徒数				高等部卒業生の進路状況									
	幼稚部	小学部	中学部	高等部	一般企業	法人施設				作業所	在宅	在宅サービス利用	進学	その他
						就労支援施設	授産施設	生活介護施設	更生施設 センター	地域活動支援 (児童施設等) その他				
昭和63年度	3	5	13	14	3	1				5	2	2		1
平成元年度	2	3	12	12		1				2	3	5	1	
平成2年度	1	9	10	15	6	1	1			4	3			
平成3年度	2	5	11	18	6	2	1			1	3	4	1	
平成4年度	7	8	10	20	8	4				3	4	1		
平成5年度	4	8	13	16	2	3	3			5	2		1	
平成6年度	3	5	8	13	6		2			2	1			
平成7年度	6	12	14	15	5	1				4	5			
平成8年度	2	9	14	15	1	3				1	9	1		
平成9年度	4	7	11	17	5					2	10			
平成10年度	4	10	16	19	3					9	7			
平成11年度	6	13	10	14	3					2	7	2		
平成12年度	2	8	12	11	3					3	5			
平成13年度	3	11	15	19	1	7				1	9	1		
平成14年度	2	6	21	16	2	2				2	6	4		
平成15年度	3	18	11	18	1					2	12	3		
平成16年度	1	10	15	18	1					3	11	2	1	
平成17年度	1	14	11	25	1	2				4	12	5	1	
平成18年度	3	9	19	20	2	7	1			3	3	1	2	1
平成19年度	1	11	15	25		10	4	3		3	5			
平成20年度	3	8	19	12		7	5							
平成21年度	4	8	14	22		11	6	1		4				
平成22年度	5	4	19	24		18	4	1		1				
平成23年度	7	2	18	24	1	16	6	1						
平成24年度	5	8	16	23		15	4			2				2
平成25年度	4	8	10	27	2	16	5			4				
平成26年度	9	6	12	23	1	20	2			0				
平成27年度	4	5	18	25	2	15	5	2		1				
平成28年度	8	7	14	17	1	12	2			2				
平成29年度	4	13	15	23	4	15	3							1
平成30年度	8	11	12	27	3	21	2			1				
平成31年度	8	9	14	20	1	18	1							
令和2年度	8	15	18	20	1	13	6							
令和3年度	7	16	18	20	1	16	2							1
令和4年度	1	12	12	21	2	18	1							
合計	145	313	490	668	78	275	66	8	58	126	44	4	3	6

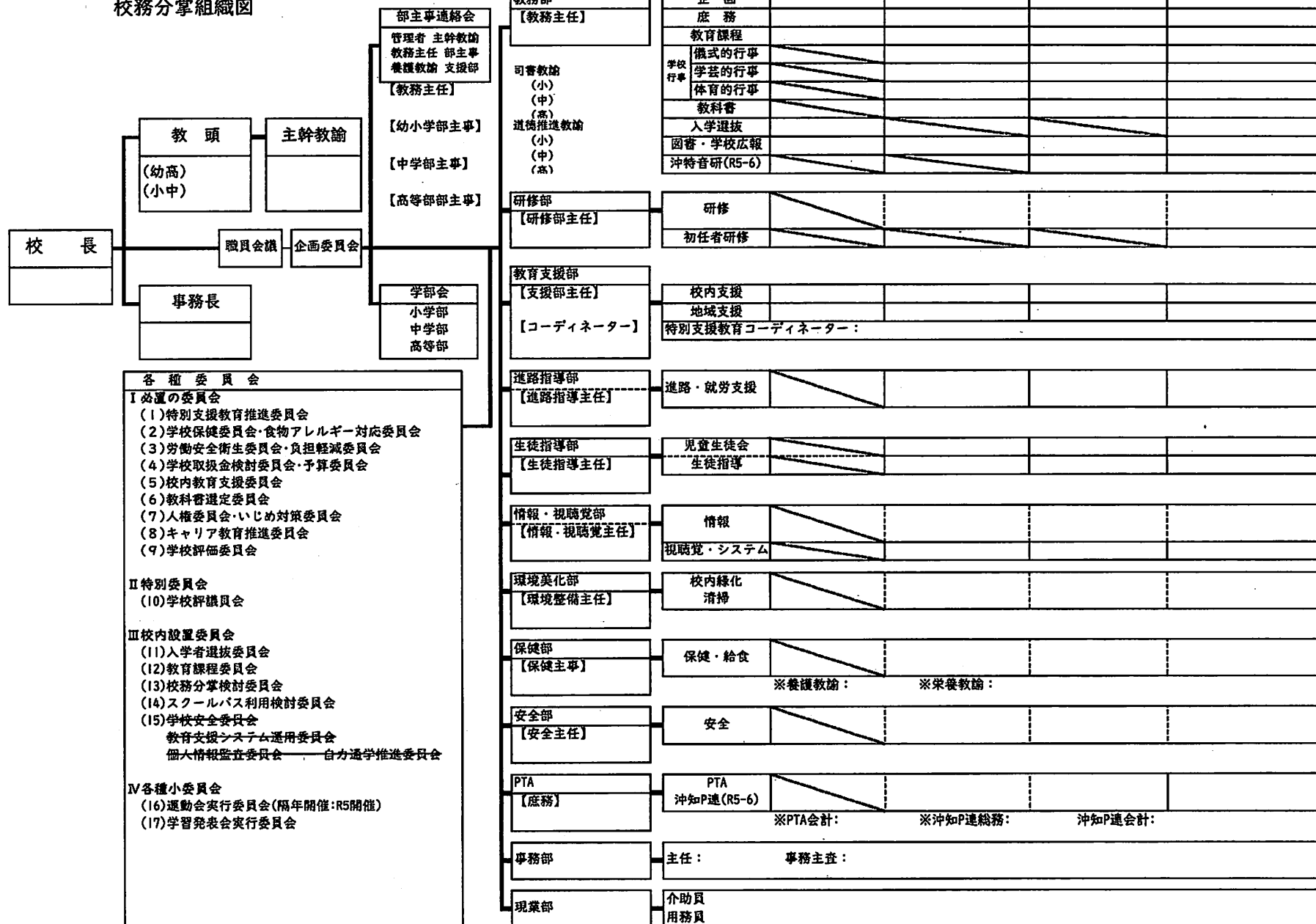
Ⅶ 職員組織及び運営

(1) 職員構成

令和5年5月1日現在

職 名		男	女	合計
校長		1	0	1
教頭		2	0	2
事務長		1	0	1
管理職 計		4	0	4
教諭	幼稚部	0	2	2
	小学部	6	25	31
	中学部	11	17	28
	高等部	15	21	36
実習教諭（高等部）		1	1	2
非常勤講師		0	1	1
教諭等 計		33	67	100
養護教諭		0	2	2
事務主査		2	0	2
主任		1	0	1
事務主事		0	0	0
栄養教諭		0	0	0
栄養職員		0	1	1
介助員		1	2	3
用務員		1	0	1
司書		0	1	1
会計年度任用 用務員		0	1	1
会計年度任用 介助員		0	1	1
A L T		0	1	1
事務現業等 合計		5	9	14
学校医		0	1	1
産業医		1	0	1
学校歯科医		1	0	1
学校薬剤師		1	0	1
充指導主事		0	0	0
その他 合計		3	1	4
全体合計		45	77	122

校務分掌組織図



Ⅳ 学校保健計画及び安全計画

1 学校保健計画

令和5年度 学 校 保 健 計 画

学校名 沖縄県立西崎特別支援学校

保健主事 職・氏名

月	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3
月の重点	保健 ○よい生活リズムを 作ろう	○身の回りを 清潔にしよう (梅雨時の衛生)	○歯を大切にしよう ○上手に手洗いを しよう	○夏を健康に 過ごそう ○病気や虫歯を 治療しよう	○よい生活リズムを 作ろう ○けがの予防と 手当をしよう	○目を大切にしよう ○運動習慣を 身に付けよう	○寒さに負けない 体を作ろう	○冬を元気に過ごそう	○風邪・インフルエンザ等感染 症を予防しよう (うがいをしよう)	○姿勢を正しくしよう ○よい生活リズムを 作ろう	○耳を大切にしよう ○健康生活を 振り返ろう
性	●自分のからだを よく知ろう	●「ふわふわ言葉」 で話そう	●からだを 清潔にしよう	●知らない人 についていかない ●いやなことは いやという	●ともだちと 仲良くしよう	●丈夫なからだを 作ろう	●からだ(性)に ついて学習しよう	●からだを 清潔にしよう	●病気の予防法を 知ろう	●ともだちと 仲良くしよう	●心とからだの 成長を振り返ろう
学校保健 関係行事	・身体計測(定) ・視力・聴力検査 ・尿・びょう虫検査 ・保護者面談 ・新入生歓迎会(中) ・心電図検査(全員)	・歯科健診 ・心電図もれ検査 ・胸部X線撮影(Ⅰ) ・手洗い・強化運動 ・アーク清掃/安全祈願	・身体計測 ・歯の衛生月間 ・内科健診(全員) ・尿・びょう虫二次検査	・身体計測 ・プール開放	・身体計測(定) ・臨時健診	・身体計測 ・臨時健診 ・給食試食会 ・修学旅行(中)	・身体計測 ・性教育指導月間 ・いのちの安全教育 ・臨時健診 ・修学旅行(小6) ・宿泊学習(小6) ・特体連体育大会	・身体計測 ・臨時健診 ・修学旅行(高2) ・校内マラソン(中高) ・宿泊学習(高1)	・身体計測(定) ・臨時健診 ・学校給食週間 ・学習発表会	・身体計測 ・特体連駅伝大会(中高)	・身体計測
保 健 管 理	対人管理 ・定期健康診断の 計画と実施 ・保健統計 ・心電図検査 ・結核検査 ・健康観察シート	対人管理 ・定期健康診断の 計画と実施 ・アーク時の健康・安全と 救急体制 ・応急手当講習 ・健康観察シート	対人管理 ・健康診断検査通知 ・疾病治療勧告 ・健康観察シート	対人管理 ・健康診断検査通知 ・疾病治療勧告 ・健康観察シート	対人管理 ・事前健診及び保健調査 【運動会(小・中・高)】 ・健康及び病気の予防 状況調査 ・健康観察シート	対人管理 ・事前健診及び保健調査 【修学旅行(小・中)】 ・健康観察シート	対人管理 ・事前健診及び保健調査 【宿泊学習(小5)】 ・特体連(中高) 修学旅行(高2) ・健康観察シート	対人管理 ・事前健診及び保健調査 【宿泊学習(高1)】 ・校内マラソン(中高) ・健康観察シート	対人管理 ・事前健診及び保健調査 【特体連駅伝大会(中高)】 ・次年度保健計画 ・健康観察シート	対人管理 ・次年度保健計画 ・保健統計 ・健康観察シート	対人管理 ・本年度保健計画及び評価 ・保健統計 ・健康観察シート
対 物 管 理	・飲料水の管理 ・机・椅子の整備 ・教室の換気 ・校舎内の消毒 ・全体清掃	・飲料水水質検査 ・アーク水質検査 ・アーク施設検査 ・教室の換気 ・校舎内の消毒 ・全体清掃	・学校給食の食品衛生 ・アーク水質管理 ・教室の換気 ・校舎内の消毒 ・全体清掃	・アーク水質管理 ・保健室薬品点検 ・害虫駆除 ・水の清掃 ・学習環境の整備 ・教室の換気 ・校舎内の消毒 ・全体清掃 ・空気検査	・飲料水の管理 ・学校敷地内の危険物 除去 ・教室の換気 ・校舎内の消毒 ・全体清掃 ・アーク設備点検	・湿度・照明の環境整備 ・教室の換気 ・校舎内の消毒 ・全体清掃	・机・椅子の整備 ・教室環境点検 ・教室の換気 ・校舎内の消毒 ・全体清掃	・騒音検査 ・アーク設備点検 ・教室の換気 ・校舎内の消毒 ・全体清掃 ・保健室薬品点検	・飲料水の管理 ・照明環境点検 ・湿度・照明の環境整備 ・教室の換気 ・校舎内の消毒 ・全体清掃	・教室の換気 ・校舎内の消毒 ・全体清掃	・保健室薬品点検 ・害虫駆除 ・教室の換気 ・校舎内の消毒 ・全体清掃
保 健 教 育	教科等 ・健康診断の受け方 ・自分の体(成長・健康状態、 アーク・アーク)を知ろう ・よい生活リズム (早寝早起き朝ご飯) ・手洗い・うがいの方法 ・マスク着用について	教科等 ・身体と身の回りの 清潔について ・プール入水の心得 ・食中毒の予防 ・ふわふわ言葉と ちくちく言葉	教科等 ・歯みがき指導 ・歯周病の予防と原因 ・むし歯の予防と原因 ・手洗いの方法	教科等 ・夏休みの生活習慣 (食事・睡眠・運動) ・アーク・アーク・アーク の害について ・アークにのらない (性被害の防止 ・い・か・の・お・す・し	教科等 ・けがの予防と手当 ・水分のとり方 ・よい生活リズム (早寝早起き朝ご飯) ・人との距離 ・相手の気持ちを考える	教科等 ・水分のとり方 ・目の健康について ・衣類の清潔 ・体を動かす生活習慣を 身に付けよう	教科等 ・実践に応じた指導 ・性(性)教育 ・身体の清潔 ・身体の名簿 ・お風呂の入り方 ・心身の成長 ・衣類の清潔	教科等 ・病気の予防 (感染症・性を含む) ・清潔習慣を身に付けよう ・友達と仲良くしよう ・友達と仲良くしよう (性被害の防止)	教科等 ・手洗い・うがいの方法 ・清潔習慣を身に付けよう ・友達と仲良くしよう ・友達と仲良くしよう (性被害の防止)	教科等 ・よい生活リズム (早寝早起き朝ご飯) ・耳の健康について ・手洗い・うがいの方法 ・風邪をひかない生活 ・人との距離 ・相手の気持ちを 考える	教科等 ・健康生活の反省(前みが き・手洗い・歯磨き・早寝・早 起き) ・体の変化について (身長・体重・二次性徴) ・心の変化について (思い・やる心)
特 別 活 動	・健康診断の受け方 ・自分の健康状態を知ら う ・新型コロナウイルス感染 予防について	・身体と身の回りの清潔 について ・よい生活リズム (早寝早起き朝ご飯)	・歯のみがき方 ・むし歯の予防と原因 ・歯周病の予防と原因	・夏休みの生活習慣 (食事・睡眠・運動) ・アーク・アーク・アーク の害について	・早寝・早起き ・朝食を食べよう	・障害をしよう ・正しい姿勢 ・目の健康	・性・性教育 ・いのちの安全教育 ・お風呂の入り方 ・衣類の清潔 ・身体成長	・手洗い・うがいの方法 ・風邪をひかない生活	・手洗い・うがいの方法 ・風邪をひかない生活	・正しい姿勢 ・手洗い・うがいの方法 ・風邪をひかない生活	・歯みがきできたか ・手洗い・うがいができたか ・早寝・早起きが できたか
生 徒 会		衣替えのお知らせ		夏休みの過ごし方		衣替えのお知らせ		冬休みの過ごし方		春休みの過ごし方	
部 活 ・ 日 常 活 動	・健康観察 ・手洗い、うがい ・マスク着用 ・咳エチケット ・歯のみがき方	・健康観察 ・手洗い、うがい ・マスク着用 ・咳エチケット ・歯のみがき方	・健康観察 ・手洗い、うがい ・マスク着用 ・咳エチケット	・生活リズムを整える ・身体を清潔 ・手洗い、うがい ・マスク着用 ・咳エチケット	・生活リズムを整える ・身体を清潔 ・手洗い、うがい ・マスク着用 ・咳エチケット	・生活リズムを整える ・身体を清潔 ・手洗い、うがい ・マスク着用 ・咳エチケット	・生活リズムを整える ・身体を清潔 ・手洗い、うがい ・マスク着用 ・咳エチケット	・生活リズムを整える ・身体を清潔 ・手洗い、うがい ・マスク着用 ・咳エチケット	・手洗い、うがい ・マスク着用 ・咳エチケット	・手洗い、うがい ・マスク着用 ・咳エチケット	・手洗い、うがい ・マスク着用 ・咳エチケット
組 織 活 動	保会	保会 P.T.A.総会	保会 第1回学校保健委員会	保会 第2回学校保健委員会	保会	保会	保会	保会	保会	保会 第3回学校保健委員会	保会

2 学校安全計画

令和5年度 学校安全計画（特別支援学校）

学校名 沖縄県立西崎特別支援学校
記載者

項目	月	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3
月の重点		学校生活の決まりを守ろう 規則正しい生活しよう	交通ルールを守ろう 笑顔で挨拶しよう	プールの決まりを守ろう 火災の際の安全な避難の仕方を知ろう	安全な場所で海水浴や水遊びをしよう	規則正しい生活しよう	元氣よく挨拶しよう	ケガの予防につとめよう 地震・津波からの安全な避難の仕方を知ろう	うがいや手洗いをきちんとしよう	規則正しい生活しよう すすんで挨拶しよう	うがいや手洗いをきちんとしよう	身の回りや教室をきれいにしよう
学校行事			交通安全教室 (幼小中高) 不審者対策訓練	火災避難訓練(1回目) 応急手当講習会(職員)	消火訓練(職員)		災害時避難経路確認	地震津波避難訓練 火災避難訓練(2回目)	安全運転研修(職員)			
安全 全 教 育	教科	◎学校生活における安全教育（交通安全、避難訓練、不審者対策訓練等）については、学校教育全体の指導を通じて計画的に行う。 ◎学年、学級等での全体指導に加えて、幼児児童生徒一人ひとりの特性に応じた指導をする。										
	学級活動											
	通学指導	・安全な登下校（車に気をつける。横断歩道の渡り方。自転車の乗り方。不審者に気をつける。通学路の危険な場所には近づかない。地震があったときの防災方法等）										
	幼稚部	学校生活の安全（遊具の使い方、廊下の歩き方、調理器具、作業用機械などの使い方）	交通安全について（信号の見方、横断歩道の歩き方）	水の事故とプールの決まり 宿泊学習の安全 火災の際の安全な避難の仕方	夏休みの安全な過ごし方 水難事故防止	交通安全について（信号の見方、横断歩道の歩き方） 火災の際の安全な避難の仕方	就業体験の安全の心得	けがの防止について 地震津波の際の安全な避難の仕方 宿泊学習時の安全 修学旅行時の安全	冬休みの安全な過ごし方 修学旅行時の安全	登下校の安全	運動時における安全	1年間の安全生活の反省
	小学部	作業者機械などの使い方	就業体験の安全の心得									
安全 管 理	中学部	集団行動のきまり	不審者侵入時の避難の仕方									
	高等部											
	対人管理	通学方法の把握 防災避難体制の把握 校内救急体制の把握 緊急捜索体制の把握	プール学習安全対策 通学路と通学方法の安全 遠足安全対策 不審者侵入対策	プール入水時の健康チェック 宿泊学習安全対策	プール入水時の健康チェック	安全な行事参加 通学路と通学方法の安全 遠足安全対策 運動会安全対策	健康チェック 防災避難体制の確認	社会見学安全対策 宿泊学習安全対策 修学旅行安全対策 特体連に向けての健康チェック	修学旅行安全対策 マラソン大会に向けての健康チェック	通学路と通学方法の安全確認	安全な行事参加 特体連駅伝大会にむけての健康チェック	安全活動のまとめ・反省と次年度の計画
安全 管 理	対物管理	全体清掃 防火施設の点検整備	全体清掃 通学時の安全点検 プール事故防止	全体清掃 防災施設・設備の点検 避難経路の安全点検	全体清掃 フェンス、柵点検 学校安全指導者養成講習会	全体清掃 運動場・運動用具の点検	全体清掃 防災施設・設備の点検 避難経路の安全点検	全体清掃 避難経路の安全点検 マラソンコースの点検	全体清掃	全体清掃	全体清掃	全体清掃 防災施設・設備の点検
	安全確保に関する点検	校内安全点検（一斉点検）	校内安全点検	校内安全点検	校内安全点検	校内安全点検（一斉点検）	校内安全点検	校内安全点検	校内安全点検	校内安全点検（一斉点検）	校内安全点検	校内安全点検
PTA等組織活動		第1回学校安全委員会	PTA総会		第1回学校保健委員会 第2回学校安全委員会			第2回学校保健委員会 第3回学校安全委員会			第3回学校保委員会	

Ⅸ 学校施設概要および校舎配置図

1 学校施設概要

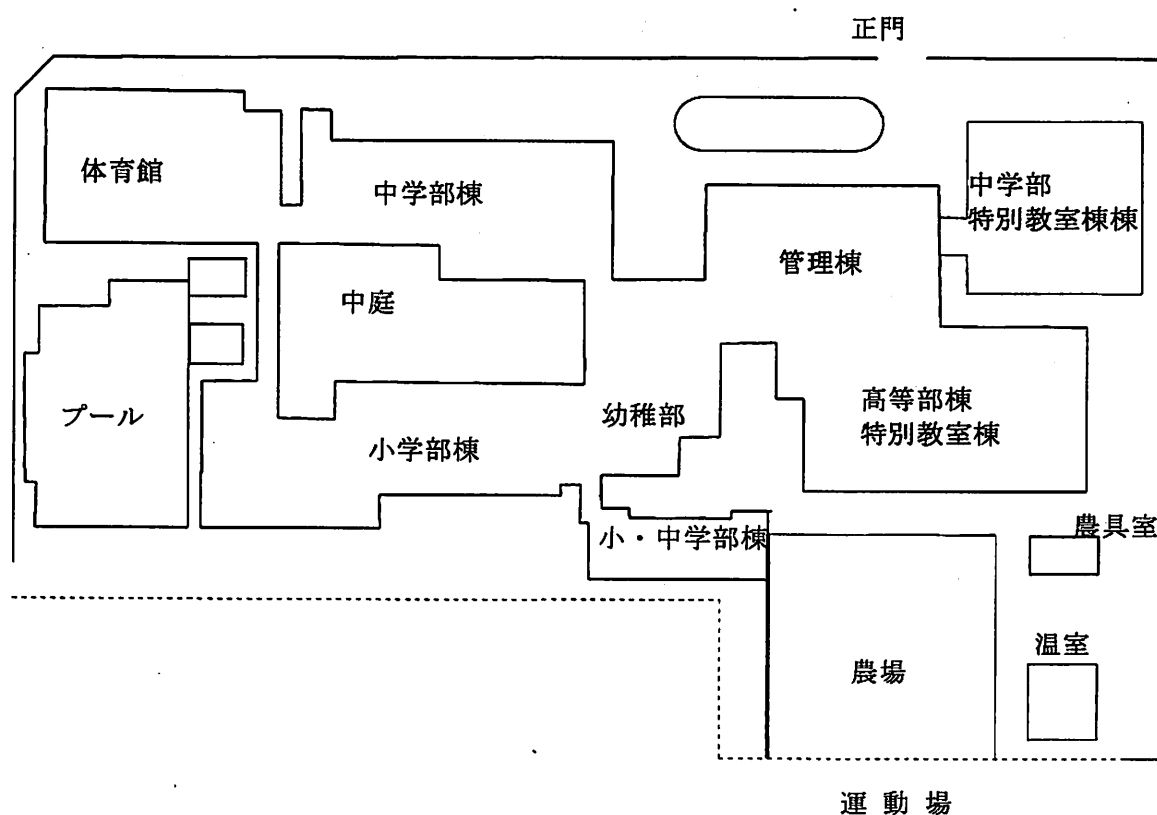
学校敷地面積 21,171㎡

運動場面積 4,665㎡

農場面積 1,841㎡

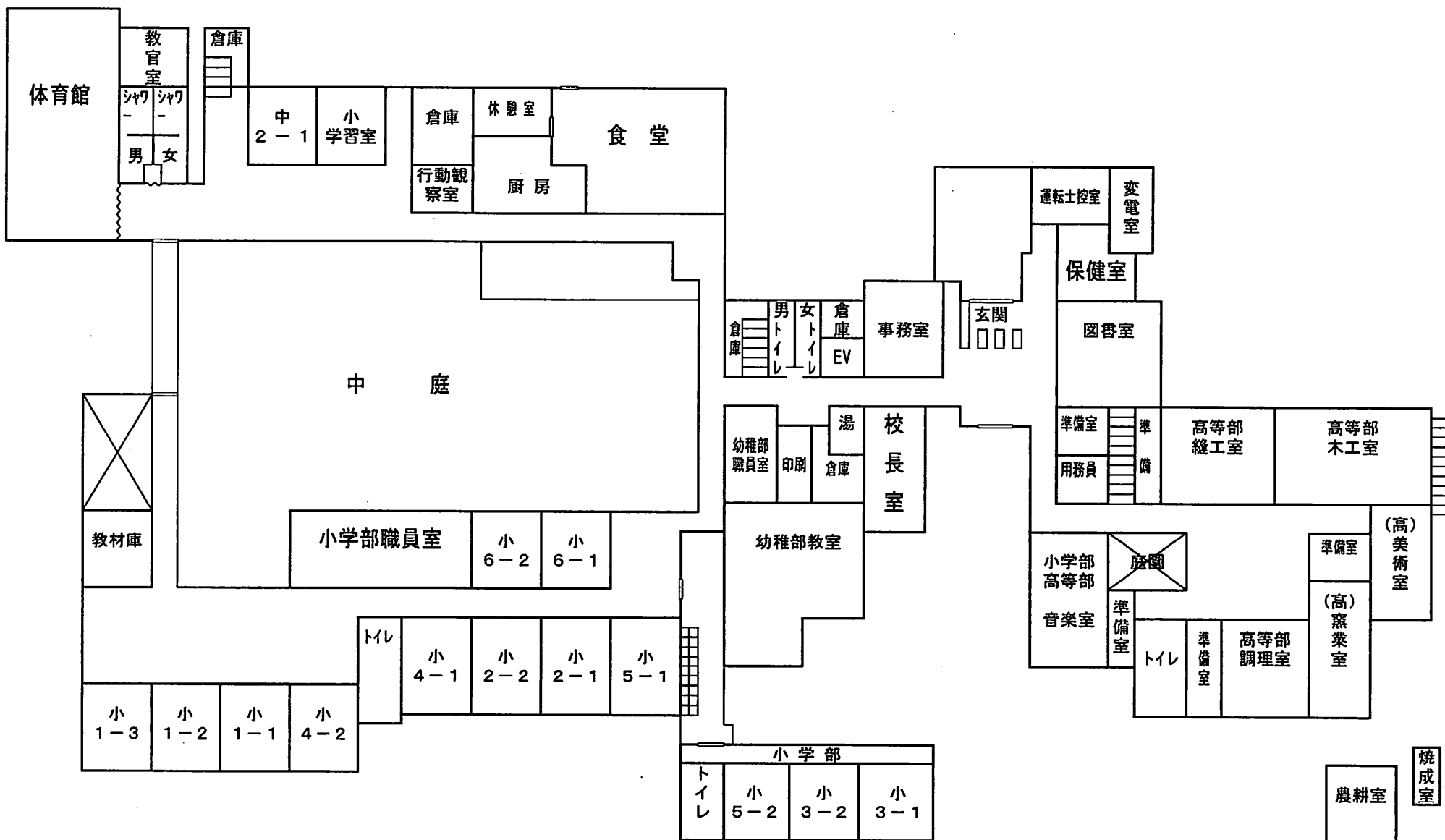
施設名	屋根種類	延べ面積(㎡)	竣工年月日	備考
小学部棟	鉄筋コンクリート	821	昭和63年3月25日	
中学部棟	鉄筋コンクリート	1,253	昭和63年3月25日	
高等部棟	鉄筋コンクリート	2,166	昭和63年3月25日	
管理棟	鉄筋コンクリート	698	昭和63年3月25日	
幼稚部棟	鉄筋コンクリート	119	昭和63年3月25日	
体育館	鉄骨	849	昭和63年3月25日	
小・中学部棟	鉄筋コンクリート	498	平成12年3月6日	
中学部特別教室棟	鉄筋コンクリート	1,111	平成15年3月27日	
プール		1,161	昭和63年3月25日	
ガラス温室	鉄骨	120	平成4年10月21日	

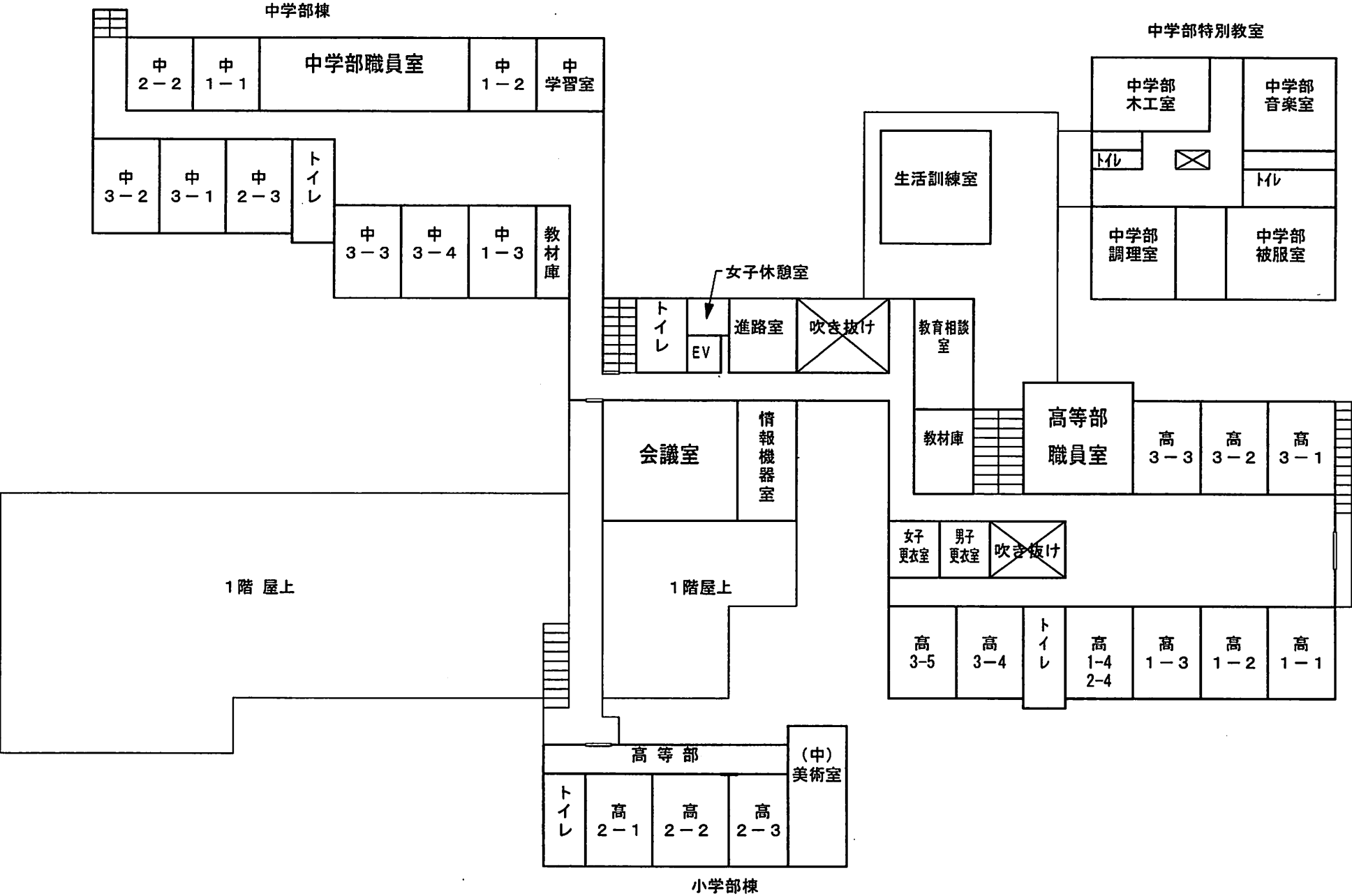
2 校舎配置図



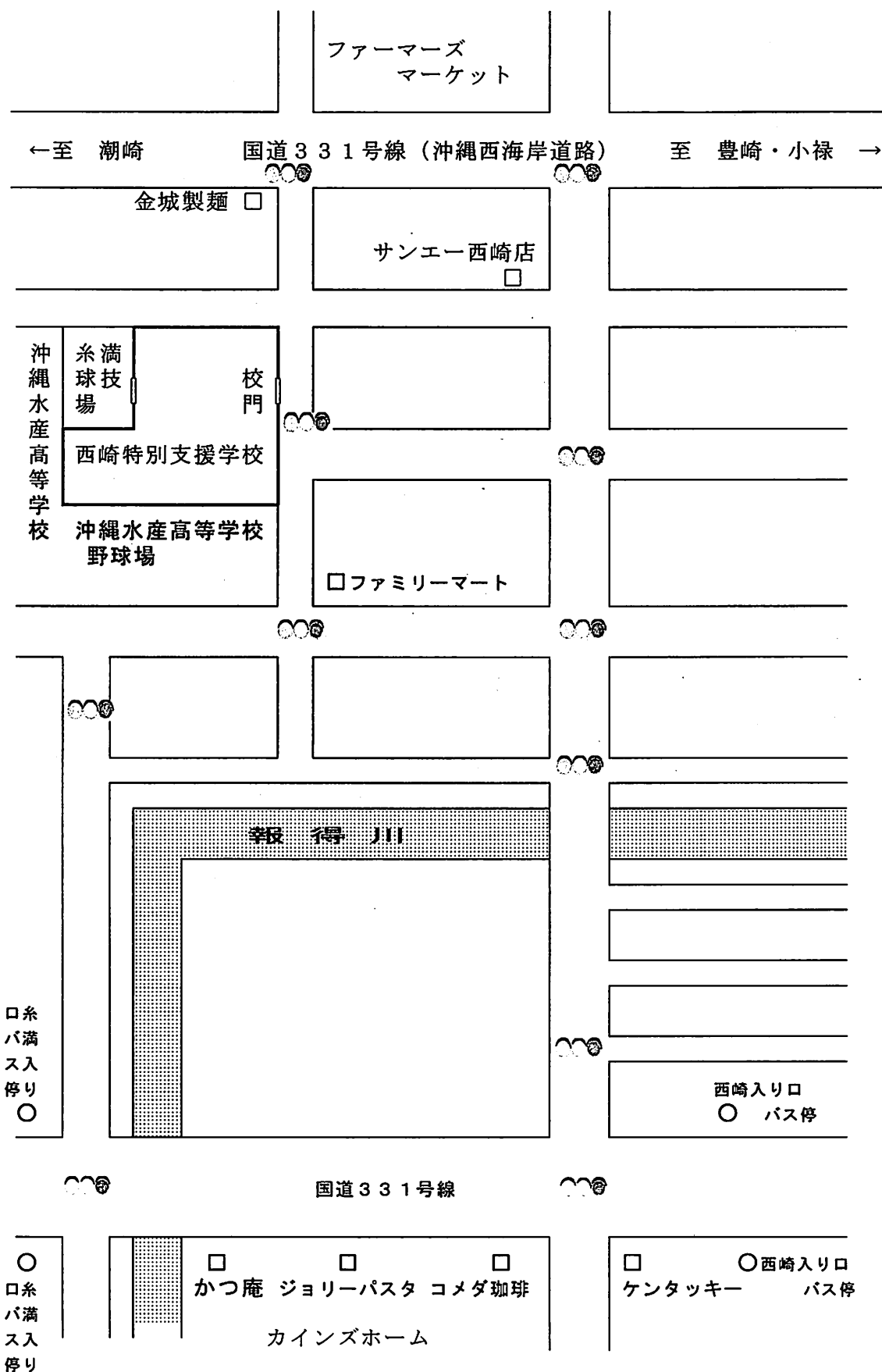
3. 令和5年度 教室配置図

1階





4 学校案内図



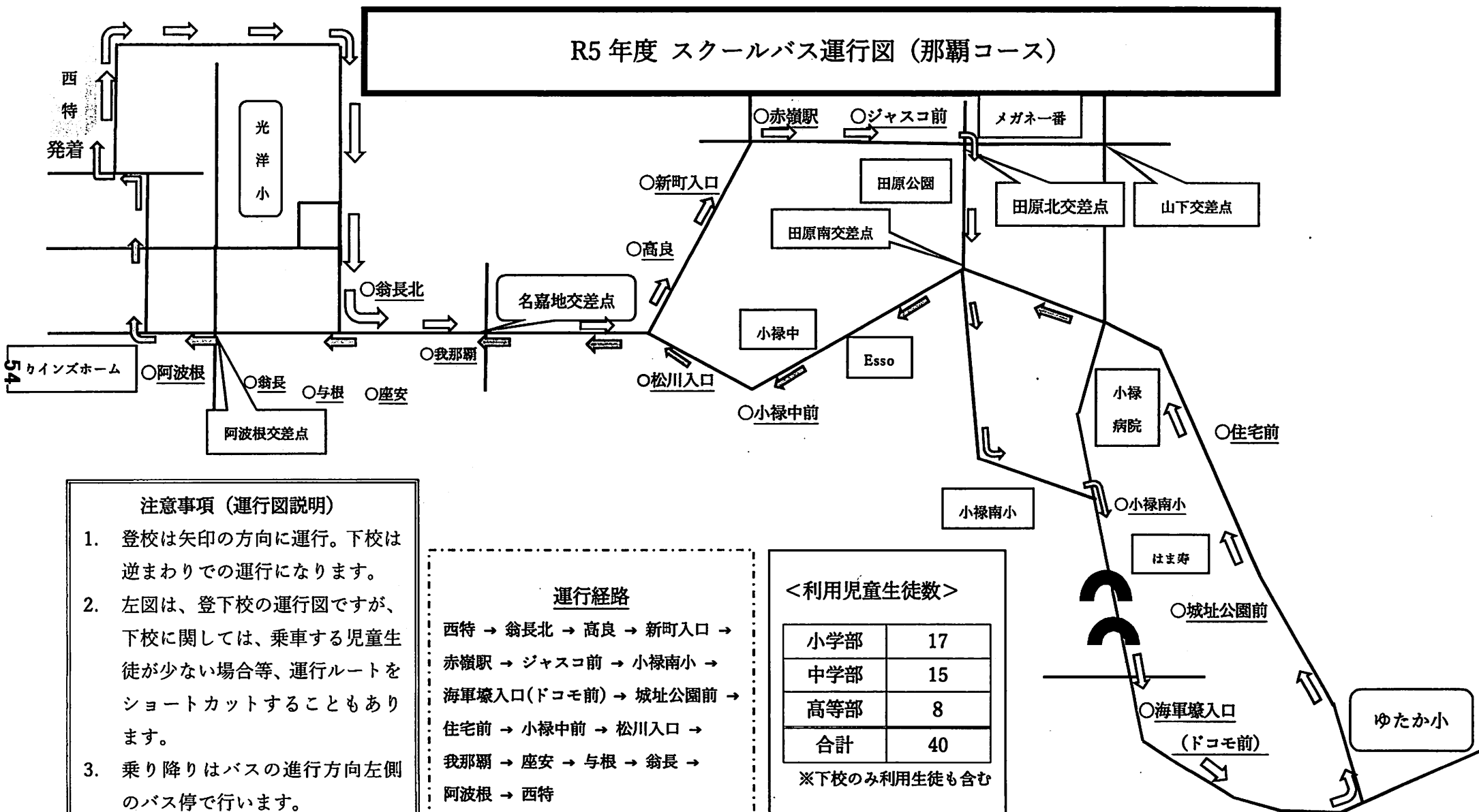
* 那覇市から：バスセンターより、89番線乗車。西崎入りロバス停にて下車。徒歩10分。

5. 歴代管理職及びPTA会長一覧

年度	校長	教頭	教頭	事務長	PTA会長
昭和62年度	平良 銀永	仲宗根 恵蔵	-	山城 良朝	-
昭和63年度	我那覇 慎英	仲宗根 恵蔵	-	山城 良朝	友利 武弘
平成元年度	我那覇 慎英	仲宗根 恵蔵	-	山城 良朝	友利 武弘
平成2年度	仲嶺 貞夫	与古田 栄雄	-	宮城 八重子	友利 武弘
平成3年度	仲嶺 貞夫	上原 健世	-	宮城 八重子	友利 武弘
平成4年度	仲嶺 貞夫	上原 健世	-	宮城 八重子	友利 武弘
平成5年度	仲宗根 恵蔵	上原 健世	-	宮城 八重子	大嶺 快助
平成6年度	仲宗根 恵蔵	具志川 聰子	-	幸地 愛子	赤嶺 恵子
平成7年度	仲宗根 恵蔵	具志川 聰子	-	幸地 愛子	赤嶺 恵子
平成8年度	具志堅 勇	具志川 聰子	-	幸地 愛子	赤嶺 恵子
平成9年度	具志堅 勇	玉城 茂	-	幸地 愛子	赤嶺 馨
平成10年度	松島 朝重	玉城 茂	-	真栄城 相子	高山 美佐子
平成11年度	松島 朝重	長嶺 安三	-	真栄城 相子	西平 賀雄
平成12年度	松島 朝重	長嶺 安三	-	普天間キヨ子	西平 賀雄
平成13年度	広川 泰	長嶺 安三	-	普天間キヨ子	伊敷郁子
平成14年度	広川 泰	東風平 朝淳	-	渡久地 秀子	伊敷郁子
平成15年度	新崎 直昌	東風平 朝淳	-	渡久地 秀子	西平賀雄
平成16年度	新崎 直昌	松崎 保弘	-	譜久里恵美子	西平賀雄
平成17年度	國場 厚子	松崎 保弘	-	譜久里恵美子	上原瑞美
平成18年度	國場 厚子	松崎 保弘	-	真栄城 相子	古川 伸一
平成19年度	國場 厚子	重森 誠司	-	真栄城 相子	古川 伸一
平成20年度	糸数 初枝	重森 誠司	-	真栄城 相子	照屋 尚子
平成21年度	糸数 初枝	仲尾 武	-	城間 みね子	照屋 尚子
平成22年度	糸数 初枝	仲尾 武	下地 智子	城間 みね子	砂川 浩子
平成23年度	前新 出	又吉 安一	下地 智子	城間 みね子	砂川 浩子
平成24年度	前新 出	又吉 安一	久保田 和枝	島袋 博	砂川 浩子
平成25年度	棚原 秀則	栗國 静夫	久保田 和枝	島袋 博	砂川 浩子
平成26年度	久保田 和枝	栗國 静夫	城間 園子	阿波連 智子	有銘 盛邦
平成27年度	久保田 和枝	嘉手納 清	池間 千佳子	阿波連 智子	有銘 盛邦
平成28年度	佐和田 聡	嘉手納 清	池間 千佳子	比嘉 勝人	有銘 盛邦
平成29年度	喜久山 強	嘉手納 清	高良 郁子	比嘉 勝人	有銘 盛邦
平成30年度	喜久山 強	井手 一宏	高良 郁子	西島 康二	玉寄 進
平成31年度	又吉 安一	井手 一宏	高良 郁子	西島 康二	玉寄 進
令和2年度	又吉 安一	田港 規剛	平良 功	伊川 玲子	玉寄 進
令和3年度	與儀 達子	田港 規剛	平良 功	伊川 玲子	玉寄 進
令和4年度	與儀 達子	仲本 邦也	島袋 聡	伊川 玲子	玉寄 進
令和5年度	呉屋 光広	仲本 邦也	島袋 聡	小渡 靖	崎原 勉
令和6年度					

X スクールバス運行図及び送迎時間

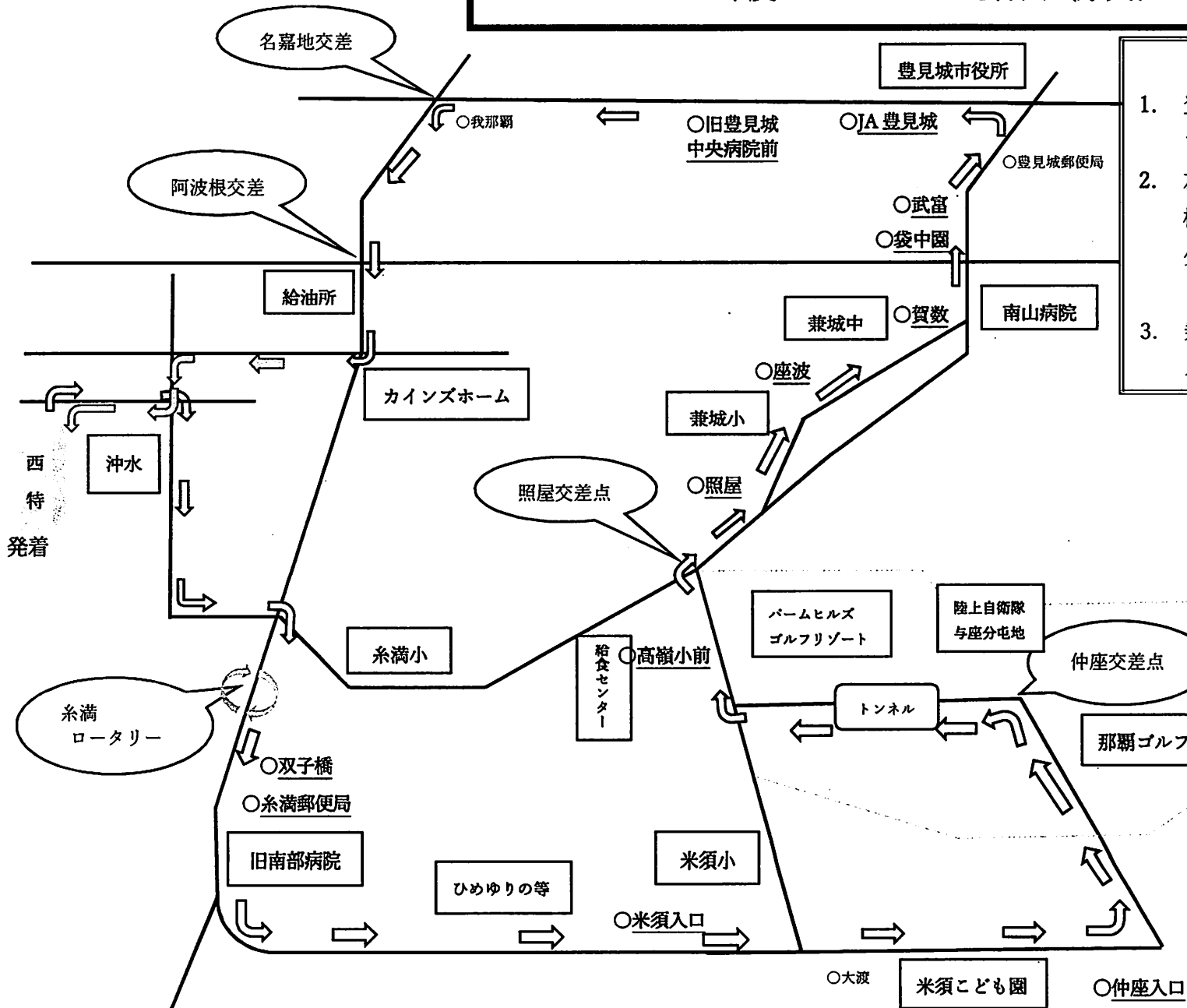
R5 年度 スクールバス運行図（那覇コース）



令和5年度 スクールバス時刻表（那覇コース）令和5年3月24日現在

登校		下校					8時までに警報等 解除された時の 登校時間
停留所名	時刻	停留所名	中送り 14:05 下校	後送り 15:20 下校	行事等 11:45 下校	行事等 13:20 下校	
西崎特別支援学校	7:10	西崎特別支援学校	14:05	15:20	11:45	13:20	8:40
翁長北	7:25	阿波根	14:13	15:28	11:53	13:28	8:55
高良	7:35	翁長	14:15	15:30	11:55	13:30	9:05
新町入口	7:37	与根	14:20	15:35	12:00	13:35	9:07
赤嶺駅	7:45	座安	14:21	15:36	12:01	13:36	9:15
ジャスコ前	7:50	我那覇	14:25	15:40	12:05	13:40	9:20
小禄南小	7:58	高良	14:28	15:43	12:08	13:43	9:28
海軍壕(ドコモ前)	8:03	新町入口	14:30	15:45	12:10	13:45	9:33
城址公園前	8:08	赤嶺駅	14:33	15:48	12:13	13:48	9:38
住宅前	8:10	ジャスコ前	14:36	15:51	12:16	13:51	9:40
小禄中前	8:17	住宅前	14:41	15:56	12:21	13:56	9:47
松川入口	8:19	城址公園前	14:42	15:57	12:22	13:57	9:49
我那覇	8:30	海軍壕(ドコモ前)	14:45	16:00	12:25	14:00	10:00
座安	8:32	小禄南小	14:47	16:02	12:27	14:02	10:02
与根	8:34	小禄中前	14:52	16:07	12:32	14:07	10:04
翁長	8:36	松川入口	14:54	16:09	12:34	14:09	10:06
阿波根	8:38	—	—	—	—	—	10:08
西崎特別支援学校	8:45	西崎特別支援学校	15:05	16:20	12:45	14:20	10:15

R5 年度 スクールバス運行図 (摩文仁コース)



注意事項 (運行図説明)

1. 登校は矢印の方向に運行。下校は逆まわりでの運行になります。
2. 左図は、登下校の運行図ですが、下校に関しては、乗車する児童生徒が少ない場合等、運行ルートを示ョートカットすることもあります。
3. 乗り降りはバスの進行方向左側のバス停で行います。

運行経路

西特 → 双子橋 → 糸満郵便局 → 米須入口 → 仲座入口 → 高嶺小前 → 照屋 → 座波 → 賀数 → 袋中園 → 武富 → JA 豊見城 → 旧豊見城中央病院 → 西特

<利用児童生徒数>

小学部	16
中学部	18
高等部	12
合計	46

※下校のみ利用生徒も含む

令和5年度 スクールバス時刻表（摩文仁コース） 令和5年3月24日現在

登校		下校					8時までに警報等 解除された時の 登校時間
停留所名	時刻	停留所名	中送り 14:05 下校	後送り 15:20 下校	行事等 11:45 下校	行事等 13:20 下校	
西崎特別支援学校	7:10	西崎特別支援学校	14:05	15:20	11:45	13:20	8:40
双子橋	7:20	豊見城中央病院	14:20	15:35	12:00	13:35	8:50
糸満郵便局	7:21	豊見城JA前	14:22	15:37	12:02	13:37	8:51
米須入口	7:40	武富	14:29	15:44	12:09	13:44	9:10
仲座入口	7:43	阿波根入口(袋中園)	14:32	15:47	12:12	13:47	9:13
高嶺小学校前	7:55	賀数	14:37	15:52	12:27	13:52	9:25
照屋	7:58	座波	14:39	15:54	12:29	13:54	9:28
座波	8:00	照屋	14:41	15:56	12:31	13:56	9:30
賀数	8:02	高嶺小学校前	14:44	15:59	12:34	13:59	9:32
阿波根入口(袋中園)	8:10	仲座入口	14:53	16:08	12:43	14:08	9:40
武富	8:15	米須入口	14:56	16:11	12:46	14:11	9:45
豊見城JA前	8:23	糸満郵便局	15:05	16:20	12:55	14:20	9:53
豊見城中央病院	8:25	双子橋	15:06	16:21	12:56	14:21	9:55
西崎特別支援学校	8:45	西崎特別支援学校	15:09	16:24	12:59	14:24	10:15

4月		5月		6月	
日	曜	日	曜	日	曜
1	土	1	月	1	木
学年始休業日(～6日)		出席簿点検日 全体終礼		平和月間(6/30まで) 歯の衛生週間(6/30まで) 出席簿点検日 校務分掌部会	
2	日	2	火	2	金
		工場施設見学(高1・2年)		体重測定 NO残業デー ◆第2回定例研究協議会(校長)	
3	月	3	水	3	土
◆新規採用職員辞令交付式		憲法記念日(祝日)			
4	火	4	木	4	日
全体職研、職員会議 新任職員オリエンテーション ◆初任研①、養教初任研①、初任研校長等連絡協議会		みどりの日(祝日)			
5	水	5	金	5	月
スクールバス安全折願 学部会 学年会 教科会 校務分掌部会 ◆臨時的任用教員等研修会		こどもの日(祝日)		内科検診(全員) 全体終礼 前期就業体験事後学習(高)	
6	木	6	土	6	火
食物アレルギー対応委員会 西特ハンドブック説明会 学部清掃				企画委員会 前期就業体験報告会(高) ◆養教初任研⑤	
7	金	7	日	7	水
就任式・始業式 (幼小中13:20下校、高等部通常日課) 高等部入学式(14:00-14:45) NO残業デー				施設見学(中3) 学部会	
8	土	8	月	8	木
		手洗い週間(～15日) XP検査(高1) 自力通学確認期間(中・高)～19日 ◆中堅研① 第1回運動会実行委員会		学校説明会(ディ、行政向け) 第2回運動会実行委員会 職員会議資料提出日	
9	日	9	火	9	金
		交通安全教室(幼小) 交通安全教室(高) 校務分掌部会		学校説明会(幼、小、中、高) 応急手当講習会(職員) NO残業デー	
10	月	10	水	10	土
幼小入学式(9:30-10:45) 中学部11:45下校 中入学式(14:00-14:45) 幼小高通常日課		児童生徒総会(2校時) 学部会 PTA役員会②評議委員会① 職員健康相談日 ◆特別支援教育コーディネーター養成研修(島尻)		◆九知P総会(日時調整中変更あり)	
11	火	11	木	11	日
全体終礼 ◆初任研指導教諭等連絡協議会		交通安全教室(中) 心電図もれ検査(午前中) ◆初任研④			
12	水	12	金	12	月
開校記念日 身体計測・視・聴(中) PTA役員会① 企画委員会資料提出日 職員健康相談日 第1回取扱金検討委員会		前期就業体験保護者説明会(高) NO残業デー ◆第1回県立学校副校長・教頭研修会			
13	木	13	土	13	火
身体計測・視・聴(高) ◆初任研②、養教初任研②				尿・ぎょう中二次検査(～14日) 職員作業	
14	金	14	日	14	水
支援システム入力日 NO残業デー ◆養教初任研③ ◆第1回県立学校校長研修会		日曜参観・PTA総会 前期就業体験事前学習(高)		歯科検診(中) 沖特P協議会 職員健康相談日 職員会議	
15	土	15	月	15	木
◆「おきなわ地域教育の日」 ◆第1回定例研究協議会(校長)		日曜参観振替休日		PTA進路勉強会 ◆初任研⑤	
16	日	16	火	16	金
◆「家庭の日・ファミリー読書」		前期就業体験決意表明(高) 全体終礼 カミカミの日 ◆養教初任研④		教科等会 校外学習小6 NO残業デー ◆少年を守る日	
17	月	17	水	17	土
保護者面談期間(13:20下校) 幼小1年給食スタート 身体計測・視・聴(幼、小)～21日		プール安全折願9:15～9:35		◆おきなわ地域教育の日	
18	火	18	木	18	日
保護者面談期間(13:20下校) カミカミの日 企画委員会 生徒指導集会(高)		不審者対策訓練(職員)		◆家庭の日	
19	水	19	金	19	月
保護者面談期間(13:20下校) ◆県立学校校長研修会(新任)		教科等会 安全点検日・PC点検日 前期就業体験事前学習(高) NO残業デー ◆少年を守る日		学年会	
20	木	20	土	20	火
保護者面談期間(13:20下校) 職員会議資料提出日 ◆初任研③		◆おきなわ地域教育の日		(幼)こども園との交流 カミカミの日 授業改善研修会①(小高13:20下校、中通常日課)	
21	金	21	日	21	水
保護者面談期間(13:20下校) 教科等会 安全点検日・PC点検日 第1回沖知P連理事会 NO残業デー ◆少年を守る日		◆家庭の日		安全点検日・PC点検日 支援システム入力日 教科書展示(生訓室、6/21-7/11まで)	
22	土	22	月	22	木
		前期就業体験(高)～6月2日		NO残業デー ◆沖特研第1回評議委員会・研修会① ◆特別支援学校部主事研修会	
23	日	23	火	23	金
		第1回校内教育支援委員会 湘平小交流(案1)		耐震の日(休日) ◆全知P総会研修(東京orオンライン)	
24	月	24	水	24	土
尿・ぎょう中検査(～26日まで) 学年会		沖知P連定期総会 職員研修日 歯科検診(幼・小)		PTA作業(父親)	
25	火	25	木	25	日
		◆2年研①			
26	水	26	金	26	月
新入生歓迎遠足(中) 歯科検診(高) 職員会議 新転入生歓迎会(幼小)体育館		第1回学校評議委員会 リフレッシュデー(No会議デー)		全体終礼	
27	木	27	土	27	火
職員研修日				第2回沖知P連理事会 校外学習小4	
28	金	28	日	28	水
心電図検査(全員) リフレッシュデー(No会議デー)				火災避難訓練①(全体) 総合訓練 PTA役員会③評議委員会②	
29	土	29	月	29	木
昭和の日(祝日)		学年会		第1回学校保健委員14:00～15:00	
30	日	30	火	30	金
		湘平小交流(案2)		校外学習小5 リフレッシュデー(No会議デー)	
		31	水		
		PTA評議委員会② 企画委員会資料提出日 人権教室(中)			

7月		8月		9月	
日	曜	日	曜	日	曜
1	土	1	火	1	金
		◆15年研② 西特まつり練習日 ◆認定講習④ ◆3年研② ◆中堅研⑦		2	2学期始業式 NO残業デー
2	日	2	水	2	土
		第1回学習発表会実行委員会 ◆認定講習⑤(～3日) ◆初任研⑥ ◆中堅研⑧ ◆教員5年研②		3	教員候補者選考試験第2次試験(1日目)
3	月	3	木	3	日
第1回学校防災対応システム導入校連絡協議会		PTA事業所(施設)見学会① 校務分掌部会 ◆認定講習④ ◆初任研⑦ ◆教員5年研③		4	教員候補者選考試験第2次試験(2日目)
出席簿点検日 授業見学(高) 保護者面談期間(13:20下校) ◆教員初任研④		4	金	4	月
第2回学校保健委員会①(保護者向け) 小学部授業見学①(外部) 体重測定 保護者面談(13:20下校) 校外学習小3		PTA事業所(施設)見学会② NO残業デー ◆教務主任研修 ◆教員5年研④		5	身体測定(中・高)～8日 自力通学確認期間(中・高)～15日 全体終礼 教育実習(小,15日まで) 修学旅行保護者説明会(中) 支援システム入力日
5	水	5	土	5	火
第2回学校保健委員会② 校外学習小2 交流学習(中)案1 小学部授業見学②(外部) 学校防災対応システム導入校連絡協議会 保護者面談(小中:13:20下校, 幼高:通常日課)		◆沖特P連スポーツ大会(案2)		6	PTA評議委員会④ 学部会
6	木	6	日	6	水
授業見学(高) 保護者面談期間(13:20下校) 校外学習小1		リフレッシュウィーク(～12日まで)		7	木
7	金	7	月	7	木
(幼)校外学習 保護者面談期間(13:20下校) ◆第1回定例研究協議会(校長) ◆教員5年研① NO残業デー		職場見学(小6)		8	(幼)入学者選抜説明会 校務分掌部会 ◆特別支援学校就業支援キャンペーン
8	土	8	火	8	金
		NO残業デー 職員健康相談日		9	土
9	日	9	水	9	土
◆教員候補者選考試験第1次試験		学校閉庁日(～11日まで)		10	日
10	月	10	木	10	日
第3回運動会実行委員会 通知表校長提出		学校閉庁日		11	月
11	火	11	金	11	月
薬物乱用講演(高) 学年会		山の日(祝日) 学校閉庁日		12	火
12	水	12	土	12	火
学部会 職員健康相談日				13	水
13	木	13	日	13	水
校務分掌部会				14	木
14	金	14	月	14	木
NO残業デー		◆認定講習⑦(～15日) ◆中・高・特別支援学校生徒指導・高校生入試等 地区講座(島尻)		15	金
15	土	15	火	15	金
◆おきなわ地域教育の日		企画委員会資料提出日 ◆認定講習⑧ ◆初任研⑩ ◆5年研① ◆教員初任研⑦ ◆5年研② ◆教員初任研⑧ ◆認定講習⑨(～17日) ◆中堅研⑨		16	土
16	日	16	水	16	土
◆家庭の日 ◆教員候補者選考試験第1次試験(予備日)				17	日
17	月	17	木	17	日
海の日(祝日)		◆認定講習⑩ ◆中堅研⑩ ◆5年研③ ◆教員初任研⑧ 沖知P連夏季研修会(期日調整中)		18	月
18	火	18	金	18	月
第2回校内教育支援委員会 カミカミの日 全体終礼		NO残業デー 教科等会 ◆5年研④		19	火
19	水	19	土	19	火
		◆おきなわ地域教育の日		20	水
20	木	20	日	20	水
1学期終業式(案)全学部13:20下校		◆家庭の日		21	木
21	金	21	月	21	木
ワックス作業(～28日) 安全点検日・PC点検日 ◆少年を守る日 PTAプール開放① 健診簿提出		企画委員会 第4回運動会実行委員会 安全点検日・PC点検日 ◆認定講習⑪(～22日) ◆初任研⑨		22	金
22	土	22	火	22	金
PTAプール開放② 沖特P連スポーツ大会・西特まつり練習日		職員会議資料提出日 学年会 ◆認定講習⑫ ◆2年研②		23	土
23	日	23	水	23	土
PTAプール開放③ 沖特P連スポーツ大会練習日・西特まつり練習日		職員作業 PTA役員会④ ◆2年研③		24	日
24	月	24	木	24	日
第1回教育課程編成委員会 ◆沖特中文祭(作品搬入) ◆中堅研② PTAプール開放④		職員研修日(専門家活用研修) 学部会		25	月
25	火	25	金	25	月
◆沖特中文祭・開会セレモニー(～30日) 第1回スクールバス検討委員会 ◆中堅研③		職員会議 リフレッシュデー(No会議デー) ◆初任研(予備日) ◆少年を守る日		26	火
26	水	26	土	26	火
職員研修日 ◆中堅研④ 第1回校務分掌検討委員会				27	水
27	木	27	日	27	水
第1回入学者選抜検討委員会(幼) ◆認定講習①(～28日) ◆中堅研⑤ 第2回取組金検討委員会				28	木
28	金	28	月	28	木
◆認定講習② リフレッシュデー(No会議デー) ○沖特研令和5年度総会・研修会②		旧盆(ウンケー)		29	金
29	土	29	火	29	金
・沖特P連スポーツ大会		ナカビ		30	土
30	日	30	水	30	土
◆沖特中文祭(作品搬出)		旧盆(ウーグイ)		31	月
31	月	31	木		
消火訓練(職員) ◆認定講習③④(～8月1日) ◆3年研① ◆中堅研⑥ ◆15年研①					

10月		11月		12月	
日	曜	日	曜	日	曜
1	日	1	水	1	金
			性教育指導月間(～30日) 体重測定 出席簿点検日 ◆養教初任研⑩		保護者面談期間(13:20下校) 体重測定 NO残業デー (幼)入学者選抜発表 出席簿点検日
2	月	2	木	2	土
	読書月間(～10/31まで) 出席簿点検日 全体終礼 運動会前日準備(予備)		地震津波避難訓練 島尻地区中学校文化祭 NO残業デー		CGC運動、高等部レク(PTA)
3	火	3	金	3	日
	体重測定 入試検討委員会①(高) 後期就業体験決意表明(高3) 運動会(中学部、予備日) 企画委員会資料提出日		文化の日(祝日)		修学旅行初日(高2)～5(火)
4	水	4	土	4	月
	空港見学(中) PTA役員会⑤ 学部会 運動会(高等部、予備日)				全体終礼 観劇(幼小) 修学旅行2日目(高2)
5	木	5	日	5	火
	修学旅行保護者説明会(中) 校務分掌部会 運動会(幼小学部、予備日)				(幼)第2回入学者選抜校内委員会 学年会 修学旅行3日目(高2) 第2回潮平小交流(案) 校外学習小2
6	金	6	月	6	水
	NO残業デー 校外学習(小5,小6) 就業体験事前学習(3年)		全体終礼		高修学旅行振替休日(高2・参加職員) 校外学習(中2) 幼小部レク(PTA) 学部会 企画委員会資料提出日
7	土	7	火	7	木
			空港見学(高2) 校務分掌部会		(幼)校外学習 校外学習小3 校務分掌部会
8	日	8	水	8	金
			職員健康相談日 芸術鑑賞会(案①) 学部会		校外学習小1 支援システム入力日 校外学習小4 NO残業デー
9	月	9	木	9	土
	スポーツの日(祝日)		幼・願書受付(～10日) 小6修学旅行～10日		◆県中文祭(中)～10日(日)
10	火	10	金	10	日
	後期就業体験(高3)～20まで 企画委員会		糸満高校との交流共同学習(高) 小6修学旅行2日目 幼・願書受付(2日目) NO残業デー		
11	水	11	土	11	月
	志願前相談(内務生①) 職員健康相談日 校外学習(中1,中2) 職員会議資料提出日 小5宿泊学習保護者説明会				臨時検診(校内マラソン前・高1宿泊前) 第5回教育課程編成委員会
12	木	12	日	12	火
	志願前相談(内務生②)				企画委員会 宿泊学習初日(高1)～13(水)
13	金	13	月	13	水
	給食試食会(小1・中1・高1保護者対象) NO残業デー 職員作業		臨時検診(特体連、高修学旅行前) 第4回教育課程編成委員会		職員健康相談日 宿泊学習2日目(高1) 校外学習(中1) PTAレク(中)
14	土	14	火	14	木
			少年犯罪防止教室(高) 入学者選抜募集要項説明会(高)		
15	日	15	水	15	金
	◆家庭の日		福祉サービス事業所合同説明会(PTA) 職員研修日 ◆県立学校司書教諭研修会 交流学習(中)※案1		職員会議資料提出日 通知表校長提出 教科等会 NO残業デー ◆少年を守る日 ◆沖縄県特別支援教育研究大会
16	月	16	木	16	土
	志願前相談(外部生①) 臨時検診(小中修学旅行前、小宿泊前) 第3回教育課程編成委員会		小5宿泊学習(初日) 入試保護者説明会(中)		◆おきなわ地域教育の日
17	火	17	金	17	日
	志願前相談(外部生②) カミカミの日		NO残業デー 小5宿泊学習(2日目) 産業教育フェア～(高)18日 教科等会 ◆少年を守る日		◆家庭の日
18	水	18	土	18	月
	志願前相談(外部生③) 交流学習(中)※案3 職員会議 PTA役員会⑤評議委員会④		◆おきなわ地域教育の日 ◆地区中文祭(中)～19日まで		入試学力検査係会①(高)
19	木	19	日	19	火
	志願前相談(外部生④) 秋の遠足(幼小)		◆家庭の日		カミカミの日 校外学習(高1) 第4回校内教育支援委員会
20	金	20	月	20	水
	教科等会 安全点検日・PC点検日 ◆第2回定例研究協議会(校長) 秋の遠足(小)◆少年を守る日 NO残業デー		全体終礼		校外学習(中3) 職員会議
21	土	21	火	21	木
	◆おきなわ地域教育の日		幼・入学者選抜(～22日) 学年会 カミカミの日 校外学習(高3) 沖特P協議会 安全点検日・PC点検日		安全点検日・PC点検日 お楽しみ会(幼小) 第2回学校評議委員会
22	日	22	水	22	金
			幼・入学者選抜(2日目) 特別支援学校体育大会(中・高) 第3回学習発表会実行委員会 芸術鑑賞会(案②)		校内マラソン大会(中・高) NO残業デー
23	月	23	木	23	土
	後期就業体験事後学習(高3) 学年会		勤労感謝の日(祝日)		
24	火	24	金	24	日
	第3回校内教育支援委員会 修学旅行社行会(中)				
25	水	25	土	25	月
	修学旅行(中3)～27日		リフレッシュデー(No会議デー) ◆全国都道府県PTA連合会代表者協議会 (東京orオンライン)		2学期終業式 全学部13:20下校
26	木	26	日	26	火
	◆特別支援学校技能検定 ◆初任研(変更有り) 修学旅行2日目(中3)				冬季休業日(1/5まで) 諸表提出 第3回取扱い検討委員会
27	金	27	月	27	水
	こども園との交流(幼) 修学旅行3日目(中3) リフレッシュデー(No会議デー) ◆沖特P協20周年事業(内容調整中)		保護者面談期間(13:20下校)		職員研修日
28	土	28	火	28	木
			保護者面談期間(13:20下校) 修学旅行社行会(高)		リフレッシュデー(No会議デー)
29	日	29	水	29	金
			保護者面談期間(13:20下校) (幼)入学者選抜判定会議 交流学習(中)※案2		
30	月	30	木	30	土
			2学期保護者面談期間(13:20下校) ◆キャリア教育・就労支援発表会		
31	火			31	日
	沖縄水産高校との交流会(高) 授業改善研修会③(中高13:20下校、小通常日課)				

1月		2月		3月	
日	曜	日	曜	日	曜
1	月	元日(祝日)	1	木	体重測定 出席簿点検日 学部会
2	火		2	金	◆特別支援学校駅伝大会(中・高) NO残業デー 校務分掌部会
3	水		3	土	
4	木		4	日	
5	金	全体職員 学部会 学年会 校務分掌部会 NO残業デー	5	月	保護者面談期間(幼小中13:20下校、高通常日課) 全体終礼
6	土		6	火	保護者面談期間(13:20下校) 生徒会役員選挙(高) 企画委員会
7	日		7	水	保護者面談期間(13:20下校) 職員会議資料提出日 (幼)校外学習 生徒会役員選挙(中) 高・入学者選抜願書受付(初日) PTA役員会⑦
8	月	成人の日(祝日)	8	木	保護者面談期間(13:20下校) 高・入学者選抜願書受付(2日目)
9	火	3学期始業式 一人一鉢運動(～19日まで)	9	金	保護者面談期間(13:20下校) ◆中堅研④ 第4回学習発表会実行委員 NO残業デー 第2回期平小交流(第2) 児童生徒会役員選挙(小)
10	水	身体測定(中・高)～12日 職員健康相談日 スクールバス利用説明会 PTA役員会⑥評議委員会⑤	10	土	
11	木	児童生徒会役員選挙告示(小・中・高) 入試学力検査係会②(高)	11	日	建国記念の日(祝日)
12	金	支援システム入力日 校内マラソン大会予備日(中・高) ◆第3回県立学校校長会	12	月	振替休日
13	土		13	火	修学旅行入札説明会(中) 職員会議 進路講話(高1・2年)
14	日		14	水	高・入学者選抜変更申出(初日) 体験入学・オリエンテーション(小)11:35下校 職員健康相談日 学部会入試②(高) 児童会引継式(小)
15	月	身体測定(幼小・中)～19日 全体終礼	15	木	体験入学・オリエンテーション①(中) 13:20下校 第4回沖知P連理事會 高・入学者選抜変更申出(2日目) ◆2年研④
16	火	カミカミの日 特体連駅伝大会試走会(中・高代表) 第6回教育課程編成委員会	16	金	児童生徒会役員任命式 教科等会 体験学習・オリエンテーション②(中) 13:20下校 NO残業デー ◆少年を守る日 ◆養教初任研①
17	水	PTA進路講演会	17	土	◆おきなわ地域教育の日
18	木	支援システム入力日	18	日	◆家庭の日
19	金	NO残業デー 教科等会 校外学習小6 ◆特別支援学校技能検定 ◆少年を守る日 安全点検日・PC点検日	19	月	体験入学・オリエンテーション(小) ※予備日 職員作業
20	土	◆おきなわ地域教育の日	20	火	体験入学報告会(小)(中) カミカミの日 高・入学者選抜変更取上・再提出(初日)
21	日	◆家庭の日	21	水	◇沖特研第3回評議委員会・研修会 安全点検日・PC点検日 高・入学者選抜変更取上・再提出(2日目)
22	月	臨時検診(特体連駅伝前) 校内実習(中)～26日 学校給食週間(～22日)	22	木	リフレッシュデー(No会議デー) 第3回学校保健委員会 ◆初任研③
23	火	入試校務委員会②(高)	23	金	天皇誕生日(祝日)
24	水	学習発表会振替休日(※検討中)	24	土	
25	木	◆初任研②	25	日	
26	金	リフレッシュデー(No会議デー) ◆県立学校教頭研修会	26	月	学年会(3月) 第5回校内教育支援委員会
27	土	学習発表会(水曜日課)	27	火	校外学習小4 職員研修日(13:20下校) 3年生を送る会(高)
28	日		28	水	学部会入試③(高) 企画委員会資料提出日 通知表校長提出(幼・小6・中3・高3) 校外学習小1 PTA評議委員会⑥
29	月	学年会(2月)	29	木	校務分掌部会(3月) 校外学習小2
30	火	幼小学部会(2月定例)	30	金	沖知P連会計監査 リフレッシュデー(No会議デー)
31	水	職員研修日 企画委員会資料提出日	31	土	
				31	日